新京日日新聞
夕刊
十月十四日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用③三三〇五 營業局專用③三三〇五
發行人 十河榮忠
編輯人 松木勇
印刷人 水越丙之介

綏遠、歸化兩城陷落
城頭高く日章旗飜る
今朝午前十時快速部隊主力入城

【歸化城十四日發國通至急報】綏遠、歸化城の兩堅陣の支那軍は十四日午前十時完全にわが快速部隊のため殲滅され歸、綏兩城々頭高く日章旗が飜つた

【歸化城十四日發國通至急報】わが快速部隊の主力は十四日午前十時歸化城の南門より堂々入城した

退路を遮斷鐵道爆破

【歸化城十四日發國通】歸化城より包頭方面に逃走する敵の退路を遮斷するため鐵道爆破の使命を帶びた吉富部隊の決死隊及び長谷川部隊の一部は十四日拂曉歸化城西方五里の鐵道線路を爆破し完全に支那軍の軍用列車の退路を遮斷した

行動開始以來僅に五日

【歸化城十四日發國通】血達磨となつて徹宵奮戰した快速部隊の先遣隊は十四日午前十時（滿洲時間）遂に支那軍が死守した歸化城を占領し輝く日章旗をひるがへした、わが快速部隊は出動以來歸化城の堅陣攻略にまで實に四千粁の戰線を馳騁し內蒙に、察哈爾に、山西に、轉戰また轉戰赫々たる武勳を殘し、今また綏遠蒙古の最も重要地歸化城の堅陣を占領したのである、歸化城攻擊の行動を起して以來僅に五日、山西省〇〇から一氣に四百五十粁の山岳悪路を踏破して蒙綏平野に出で歸化城の敵陣を奇襲したのである歸綏平野に出づるやその快速を利用して敵の騎兵部隊の退路を遮斷して包圍殲滅し前白廟子を始め歸化城前面の陣地では時速四十餘粁の速力で敵の騎馬隊を追ひまくり彼處に五百此處に五百の部隊を殲滅して綏遠攻擊の血祭にあげ十三日夜來の攻擊には豪膽無比の吉富部隊が超威力爆擊をもつてトーチカ陣地を爆破し十四日拂曉の突擊には全員敵の塹壕に躍り込み手榴彈の雨を浴びつゝ血達磨となつて壯烈な肉彈戰を演じ敵の死體を踏み越え踏み越え城內におどり込み、先づ歸化城南東の一角を確保したのだ、歸化城の街の角々には敵の死體が累々と橫はり敵が殘した手榴彈が足の踏み場もなく散亂し砲彈の破片に後脚を切斷され鮮血に染つて痙攣してゐる軍馬の哀れな姿も悽慘だ、まだ北方の街角では豆を煎るやうな機關銃を亂射する音が聞える、この街では十五、六の少年兵が多數戰死してゐるのが目につく、支那軍は無理矢理に年少者を戰線に引きずり出したのだ、漢民族が蒙古侵略地點として二百卅一年前築いた歸化城に今日章旗がひるがへつたのだ

蒙古民族獨立へ
＝綏遠落城の齎す重大意義＝

【東小黒河十四日發國通特派員】察哈爾大高原を席卷して綏遠を衝きつひに首都綏遠城を陷れた十月十四日、この日綏遠城頭にのぼつた日蒙軍の歡聲は內蒙卅萬民衆の凱歌と變り、澎湃として亞細亞の空に轟き渡つたのである、この間陰山の南北ゴビの大沙漠に內蒙義軍は廿世紀の成吉思汗と崇拜する錫林郭の勁盟德王を盟主として暴戾支那軍をうち拂ひ、陶林、百靈廟を拔き日本軍は平地泉、凉城を席卷して征戰數百里北支五省の北端綏遠城を攻略するに至つた成吉思汗の後裔を誇る蒙古民族が三百年間の壓政下に眠つてゐる間に外蒙は完全に赤化し、目醒めた內蒙古人の自治獨立運動は南京政府の策謀に壓迫されてゐたが、今や傅作義の綏遠軍に潰滅的打擊を加へて綏遠戰爭の恥を雪ぎ、漠南卅萬民衆の故地綏遠の首都を得て蒙古民族多年の翹望たる「民族獨立」の歷史的覇業は半ば完成された、日夜赤化の一途をたどる抗日支那が生命線にも等しい外蒙、察哈爾綏遠を經て中原に至るソ聯のコミンテルン・ルートを完全に遮斷し、さらに外蒙を大迂回し寧夏、甘肅、南京を貫く國際的ルートに戰略的脅威を與へるに至つた、察哈爾、綏遠に亘るこの巨大な防共壁を築きあげたその意義は無限な重要性を持つてゐる、かくてつぎに來らんとするものは德王を中心とする內蒙自治政府の完全なる强化であり、漠南卅萬民衆の南京及びソ聯の魔手を排除したる新民族勃興の自治運動である、日蒙の確固たる盟約の中に新しき「亞細亞の曙」はほのぼのと漠南より輝きつゝあり、極東の歷史は新たなる變貌を來さんとし世界史は廿世紀における「蒙古民族獨立」の燦たる一頁を加へんとしてゐる

綏遠飛行場占領

【東小黒河十三日發國通】歸化城南方三キロの地點に進擊した快速部隊は綏遠飛行場を占領した

綏遠城の馬占山逃走

【東小黒河十三日發國通】綏遠城の支那軍を指揮してゐた馬占山は、察哈爾作戰軍快速部隊の急追を恐れ、十二日既にその衛隊と共に包頭方面に逃走したこと判明した

津浦線恩縣を占領

【德州十四日發國通】わが長野部隊は十三日午後一時二十分恩縣々城（平原西方二里）に入城同地を占領した

娘子關は
不落を誇る天下の嶮

【天津十三日發國通】山西省境に迫つたわが河北作戰部隊先鋒は山西の皇軍と相應じて山西省東側面より一擧太原盆地を衝かんとする體勢を示してゐるが、この娘子關の嶮こそ山西への東門として屈强の要害である、長城線內壁はこの點で大行山脈を通過し、千仞の溪谷を扼し市街は强固な城壁をもつて圍繞されてゐる過去における軍閥の私鬪に際しては守れば不落を誇つて來た雁門關、東娘子關と並び稱され四圍は重疊たる山岳地帶をめぐらした山西省において重要な關門となつてゐる

彈藥滿載の列車
八十八輛鹵獲

【新樂十四日發國通】柏鄉附近の戰鬪において鹵獲した戰利品中彈藥を滿載せる車輛は八十八の多きに達してゐる

各地戰況〔十四日朝まで〕

▲平綏線方面　察哈爾作戰軍快速部隊は十三日午後歸綏兩城を完全に包圍猛攻中にして彼我兩軍の銃砲聲は大地をゆるがして壯烈を極め、敵は卑怯にも毒ガスを使用して防戰に努めてゐるが決河の日蒙聯合軍は城兵の一兵もあまさず討取るべく朔北野綏高原に壯絕な殲滅戰が展開されてゐる、綏遠、歸化兩城に日章旗の翻るのも後數時間のうちに迫つた

▲山西方面　石家莊より正太線に沿うて西へ西へと進擊した鯉登部隊は十三日井陘の西方河北山西省境の嶮娘子關に迫り午後娘子關の舊關門を突破し娘子關新關を攻擊中で、名にし負ふ支那三嶮の一娘子關は「一夫守れば萬夫も能はず」と古來稱された堅壘であるが、皇軍の馬蹄に今や蹂躙されんとしてゐる、かくて山西省首都太原の護りいよいよ危く山西共產軍の運命旦夕に迫る

▲京漢線方面　石家莊におけるわが軍の痛擊を受けた支那軍は、わが河北中部平原作戰軍の强壓に同方面への退路を阻まれ一路京漢線順德方面に潰走し、皇軍は急追また急追十三日柏鄉の敵抵抗陣地を突破、戰車隊は早くも順德北方四里の地點まで猛進、一擧に順德の敵陣に突入せんとしてゐる

▲津浦線方面　京漢線方面部隊の進擊に呼應した皇軍は、十三日拂曉一齊に德州を進發、平原、禹城方面に進擊を開始、目下平原城攻略中

▲中南支方面　海軍航空部隊は十二、三兩日長翔廣東全省を掃蕩、支那砲艦二隻をも海底深く葬り去つた、本日までにわが鵬翼の蹂躙しつくした敵軍事要地は實に八省六十二ヶ所にわたり、上海戰線の支那軍は勿論、南京政府當局も呆然自失の態である、北支戰局の著しき進展と相俟つて中南支方面の戰局にも一段の進展が期待される

順德まで僅か四里
戰車隊南へ驀進
京漢線急追また急追

【天津十四日發國通】わが京漢線方面の快速部隊は前面の敵を蹂躙し一路南方へ急追中であるが、わが果敢なる戰車隊は十三日夕刻早くも堯山南方二里の地點に進出し空軍の協力と相俟つて引續き京漢線を南へ驀進を續けてゐるが、同地より順德までは僅か四里餘でわが軍の順德占據も目睫に迫つた

敗殘將馮治安
淸河方面に落ちのびる

【德州十四日發國通】今次支那事變發生の直接責任者たる二十九軍第三十七師長の馮治安は既に馬廠、滄州の陣地を失ひ日本軍の急追を避けて諸所を轉々として今は敗殘のうらぶれの身を喞つてゐるが、最近安穩の地を求めて故城（河北）武城（山東省）の南運河を民船で僅かの手兵とゝもに下航し、淸河方面に落ちのびつゝありと云はれる

李宗仁南京着

【上海十四日發國通】第五路軍總司令の李宗仁は十三日午後四時漢口より南京到着、白崇禧その他要人の出迎へを受け入京したが近く蔣介石と會見、抗日軍事に就き協議し、戰線參加の廣西軍の總指揮に當る筈

曾第七師長罷免

【上海十四日發國通】國民政府は十三日付命令を以て第七師長の曾萬　を罷免し副師長の李世劉を師長に昇格する旨發表した、曾萬　はわが軍の吳淞方面上陸を阻止した敵將であるが、その後敗戰續きのため遂に罷免されたものと解されてゐる

楡次を爆擊

【〇〇十四日發國通】島田部隊の荒鷲〇〇機は十三日午前午後の二回に亘つて太原南方二里にある交通上の要地楡次に對してまたも果敢な爆擊を敢行し、折柄停車中の軍用列車四輛および市街の軍事施設を爆破し全部灰燼に歸せしめた

粵漢線衡陽を
大爆擊

【〇〇十三日發國通】連日惡天候を衝いて南支の軍事施設を爆擊し多大の效果を收めつゝある〇〇基地の海軍航空隊〇〇機は十三日も粵漢線の要地衡陽を空襲非常な大型の機關庫二棟、機關車、貨車三百輛を發見、之に大爆擊を敢行二棟の機關庫は大破とゝもに火災を起し三百輛の貨車中約五分の四は吹き飛ばされて完全に粉碎された、この爆擊に對して敵は地上より機關銃應射をしたが邀擊し來る敵機もなく最近になき效果を收めて全機無事基地へ歸還した、連日の爆擊に加ふるに今日の爆擊をもつてして粵漢線の機關車、貨車は殆んど全面的打擊を蒙り同線の運行は假死狀態に至つたものとみられる

海の猛鷲襲ふところ
廣東は忽ち覆滅
全省わが空襲に呆然自失

【香港十三日發國通】十二日のわが海軍航空隊の廣東各地の爆擊は

早朝 より夕刻まで東江、北江、西江三下流方面の廣範圍に行はれ廣東全省は今やわが空軍の制壓下におかれた、まづ虎門では午前九時敵高射砲陣の攻擊を受けつゝ太平、東莞附近の偵察後太平前方海上に浮ぶ支那砲艦海武、安信の二隻に爆擊を加へ安信を擊沈し午後零時十分再度虎門上空に現れ第一回空爆に擊沈を免れて逃走せんとする海武に對しまたも爆擊を敢行これを擊沈した北江方面では午前九時三水、蘆苞に爆彈を投下、午後一時更に第二回目の空襲をなし三水、蘆苞に大爆擊を與へて支那軍の軍事行動に一大挫折を與へ、更に北に上つては淸遠琵江、英德、曲江、樂昌方面をつぎつぎに爆擊し、午後一時半頃樂昌北方の大鐵橋爆擊の際南方より南支那軍戰鬪機が飛來したが直ちに之を擊退大鐵橋を木ツ葉微塵に破壞し韶關では連日の爆擊で東河鐵橋、南門橋等を大破し同市內では飛行場、飛行機製作所、兵工廠などの軍事施設機關の著名なるところは何れも大々的に破壞しつくした、粵漢線を中心に行はれた今回の爆擊は徹底的のものである、廣東より韶關に至る廿三驛中破壞を免れたものは一つもなく線路、鐵橋は當分修理不能となつてゐる、次に珠江方面は肇慶、梧洲に

爆彈 を見舞ひ廣東東部では午後三時興寧、梅縣を、同四時豐順、饒平等何れも數彈を落され廣東全省にわたるわが南方空軍の活躍は全く目覺しいものがあつた

杭州停車場爆擊

【上海十三日發國通】艦隊報道部十三日午後九時半發表
一、海軍航空隊は十三日陸軍の戰鬪に協力してその前面の敵および閘北に對して終日爆擊を敢行せるほか、一部は午前十時頃嘉興、杭州停車場を空襲し、軍需品滿載の貨車、機關車等を爆擊粉碎せり
二、また江上艦艇は陸戰隊と協力、江灣、浦東方面の敵砲兵陣地に對し猛擊を加へこれに大損害を與へたり
三、陸戰隊は連日頑强な敵の反擊を排しつゝ八字橋、虹口クリーク、淞滬鐵道などの線を確保、海軍航空隊の爆擊と相俟ちその優秀なる砲火力により敵陣に大打擊を加へつゝあり、士氣ますます旺盛

一周年を記念し
獨逸へ國民使節
＝日獨防共委員會協議會＝

【東京國通】日獨防共協定强化實行委員會第二回協議會は十三日開催、安保清種男、有田八郎氏その他全員出席防共協定締結一周年記念について協議した結果左記の如く決定直ちに準備に着手することになつた
一、協定締結一周年大祝賀會日獨親交に盡力してゐる各種團體と聯合して十一月廿五日東京會館で大祝賀會を催す
一、記念講演會、十一月三日明治節に東京を皮切りに大阪、福岡その他全國主要都市に開く
一、國民代表派遣、國民的交驩代表者をドイツに派遣する人員は言論界をはじめ各方面有力者十名程度をもつて組織する
一、全國にパンフレットを發送する

太田領事歸る

【敦賀國通】ソヴイエト政府の主張で遂に一時閉館の已むなきに至つたノヴオシビリスク領事太田日出雄氏は、領事館員、家族等とゝもに十三日朝敦賀入港のサイベリア丸で

鶴見祐輔氏歸朝

【横濱國通】濠洲で開かれた新教育會議に日本代表として出席した鶴見祐輔氏は十三日朝入港の商船カンベラ丸で歸朝した

東鄉局長來京

滿洲視察中の東鄉歐亞局長は十四日午後六時卅分着あじあで來京の豫定

小川警正熱河へ

首都警察特務科長小川警正は十三日午後九時の列車で熱河方面視察に赴いた、歸任は二十五、六日頃の豫定

長田警部赴任

州廳警察部保安課に榮轉の長田警部は新京署、領警署々員の見送裡に十四日午前十時發〃あじあ〃で赴任した

大塚惟精氏來京

北支皇軍將兵慰問團貴族院議員大塚惟精氏は十四日午後八時四十五分着はとで來京する

大津長官歸京

三江省治安行政狀況視察中の大津內務局長官は十三日午後二時着あじあで歸京した

人事往來

着京
▲江角金五郎氏（會社員）十三日來京ヤマトホテル
▲川崎一郎氏（農林省技師）同
▲八木間一氏（昭和製鋼所）同
▲山內敬二氏（熊岳城果樹組合理事）同國際ホテル
▲大津勇氏（滿鐵社員）同
▲山本駒太郎氏（西安炭鑛社員）同
▲加屋眞利氏（大倉土木）同中央ホテル
▲佐々木與五郎氏（洮南種馬場）同新京ホテル
▲志村悅郎氏（滿鐵社員）同富士屋旅館
▲金澤八郎氏（總局員）同
▲畑啓次郎氏（滿洲大豆）同國都ホテル
▲谷地浩一郎氏（同）同
▲猪野高壽氏（同）同

出發
▲大澤三千三氏　十三日京城へ
▲加藤武正氏　哈市へ
▲服部岱三氏　大連へ
▲中村謙介氏　同
▲古城胤秀氏　同
▲菅沼邦彥氏　哈市へ
▲鹽譯清宣氏　通化へ
▲星野務氏　哈市へ
▲町野次郎氏　大連へ
▲間野喜作氏　吉村へ
▲矢部英二氏　奉天へ
▲稻津富雄氏　大連へ
▲瓜生一雄氏　哈市へ
▲伏見藤作氏　京城へ
▲神田藤兵衛氏　鞍山へ

その日く

□戰線悉く猛進、而して銃後の國民精神も昂揚して時艱を越えて行く

□思ひは馳す南支北支の野、その餘勢で認識不足の海の彼方へも

□日印、日緬通商條約成る、風雲の下でも商賣は商賣、慶んでよからう

□學童を動員して鑛石採集、これは確かに名案、路傍の石など無くなるか

□電業株を滿人へ、これによつて文字通り愈よ明るい滿洲とならう

來る十八日から全滿ダイヤ改正
北鮮線も同時に

來る十八日より實施することゝなつた全滿鐵道改正ダイヤの主なるもの左の如し

△社線
大石橋＝奉天間
下り　一三三列車
大石橋發　一九時一〇分
奉天着　二二時三五分
上り　一三二列車
奉天發　一五時二〇分
大石橋着　一八時三九分

奉天＝新京間
下り　三三列車
奉天發　一七時一〇分
新京着　二三時四五分
上り　一八列車
新京發　〇時〇〇分
奉天着　八時三〇分

奉天＝昌圖間（奉天開原間を昌圖まで延長）
下り　一四五列車
奉天發　六時〇〇分
昌圖着　九時三五分

安東＝雞冠山間
下り　一二〇五列車（新設）
安東發　一七時一〇分
雞冠山着　一九時一一分

奉天＝橋頭間
下り　二一九列車
奉天發　二〇時三五分
橋頭着　二三時〇五分
上り　二一八列車
橋頭發　一一時二〇分
奉天着　一四時五〇分

△國線
葉柏壽＝赤峰間
下り　五五列車
葉柏壽發　一四時〇五分
赤峰着　一九時四六分

鹿道＝圖們間
上り　二四八列車
鹿道發　六時十八分
圖們着　一一時三八分

綏化＝哈爾濱間
下り　三二一列車
哈爾濱發　一五時二八分
綏化着　一九時三〇分
上り　三二二列車

綏化＝海倫間
下り　三六五列車（貨物を客貨に昇格）
綏化發　七時〇四分
海倫着　一一時卅一分

濱江＝昂々溪間
下り　七〇一列車
濱江發　九時五二分
昂々溪着　一七時〇二分
上り　七〇二列車
昂々溪發　七時四〇分
濱江着　一四時四八分

哈爾濱＝昂々溪間
下り　七四一列車
哈爾濱發　一五時〇〇分
昂々溪着　二二時三〇分
上り　七四二列車
昂々溪發　一四時二〇分
哈爾濱着　二二時一〇分

△北鮮線
南陽＝羅津間
下り　一一列車
南陽發　一六時一八分
羅津着　二三時一〇分

我等起たずんば支那を如何せん
高柳將軍獅子吼

―國民精神總動員―
強化週間

國民精神總動員の全國的實施の強調を圖るため關東局では國民教化運動方策に依り十月施行すべき社會教養向上、生活改善に關する週間を之に充當し十三日から十九日まで一週間を『國民精神總動員強化週間』とし精神總動員の第一期より第二期への轉換を圖るべき強調週間としラヂオ放送其他により國民の決意を國民生活の上に實現することになつた、即ち新京では十七日神嘗祭當日には全國官國幣社以下十三萬餘の神社に於て一齊に執行される祭祀を神京神社で執行し併せて戊申詔書捧讀式を行ひ普く官民が參列して國威の宣揚と皇軍の武運長久を祈願すると共に殉國將兵の武勳を敬仰し十九日には西廣場滿鐵俱樂部に於て『講演と映畫の夕』を催し弘報協會理事長高柳將軍が『我等起たずんば支那を如何にせん』の題にて獅子吼し映畫支那事變ニュース、新興ドイツ、躍進海軍、銃後なるものを上映して國民としての覺悟を新にすることに決定した、なほ催事の詳細は左の如くである

一、主催　滿鐵新京支社
一、後援　協和會首都本部、新京教化聯盟
一、名稱　國民精神强調週間
一、期日　自十月十三日至十月十九日
一、運動目標
（イ）時局に對する認識の徹底
（ロ）堅忍持久の精神の涵養
（ハ）銃後の後援强化持續

△行事
1、新願祭並詔書捧讀式
期日　十月十七日午前十時
場所　新京神社境内
次第
（一）開式の辭
（一）國旗掲揚
（一）皇太神宮並皇居遙拜
（一）修祓
（一）祈願
（一）詔書捧讀
（一）精神訓話
（一）大日本帝國萬歲
（一）閉式の辭

勇壯
講演と映畫の夕
期日　十月十九日午後七時
場所　西廣場俱樂部
（一）開會の辭
（一）講演　弘報協會理事長　高柳中將
（一）映畫
支那事變ニュース
新興ドイツトーキー一卷
躍進海軍トーキー三卷
銃後の赤誠トーキー四卷
（一）閉會の辭

容共引狼入宅

親日自求多福

日滿同氣親善　才能安居樂業　天下泰平

全滿商議提出議案
實現方を要望
各地商議會頭關係機關訪問

去る九月廿八、九兩日哈爾濱において開催された第三十回全滿商工會議所聯合總會に提出委員附託中の三十餘の議案はその後左の十九件に取纏め十四日より三日間にわたり新京、奉天、大連、哈爾濱の各會頭が打揃つて經濟部、産業部、關東軍、大使館、關東局その他關係機關を訪問、その實現方につき説明の上要望することになり哈爾濱商工會議所中西理事は十三日午後五時十分發列車で右要望書を携へ新京に向つた、要望項目左の如し

一、金融保證機關の設立とその助成要望の件
二、滿洲における火災保險料金の是正ならびに低減に關する件
三、消費組合に關し要望の件
四、中小商工業振興ならびに産業組合組織の配給機能に關する件
五、滿洲興業銀行に對する要望の件
六、日滿經濟交通に對する爲替管理法適用緩和方要望の件
七、新設稅關の通關事務に關する件
八、苦力の需給圓滑化に關する件
九、重要産業統制法運用上に關し業者の意見を徴せられる樣要望の件
十、公文書同樣日文の使用是認方要望の件
十一、轉口稅廢止方要請に關する件
十二、葉煙草栽培に關し當局の具體的研究要望の件
十三、滿洲國に産金獎勵に關する法規制定方建議の件
十四、經濟諸問機關設置方建議の件
十五、滿洲國印花稅法中一部改正方再請願の件
十六、中小工業者を誘掖指導する技術員を主要都市に配屬方要望の件
十七、滿洲水産業保護に關する要望の件
十八、同業組合結成促進に關する件
十九、諸官廳その他への納入品に對する支拂の迅速化及び工業請負債權讓渡確保方要望の件

輸入組合
あす戰捷祈願

輸入組合では顧客サービスの第一課としての店員訓練の重要性より店員訓練所を設け、毎月十五日記念公會堂に於て關東軍、滿鐵商工課、新京商業等より講師をむかへ講習をなし、毎回加盟店員約百名の出席を得て好評を博してゐるが、本月はあだかも國民精神總動員週間なる爲、十五日午前十時新京神社集合、戰捷祈願をなし後全員打連れて新京放送局を見學して會員の知識を啓發する事となつた

國軍指導方針協議の
軍管區顧問會議
あすから治安部で

日支事變勃發以來日本軍と呼應して各地に轉戰の滿洲國軍は平素の訓練を遺憾なく發揮してゐるが、治安部顧問部では事變を中心とする周圍の情勢に鑑み今後に於ける國軍の指導方針を樹立すべく全滿軍管區に配屬の顧問を召集十五日より二日間に亘つて顧問會議を開催することになつた、なほ今次の會議に於ては事變參加の國軍精鋭の作戰のほか治安不良の三江省に對する方策も種々協議される筈である

各署衞生主任を召集
防疫會議開く
けふから關東局管下一齊に
コレラ對策鐵壁の陣

關東局管下各署衞生主任を召集して、コレラその他傳染病の豫防に備へる防疫會議は十四日四平街以北は關東局に午前八時より、開原以南、鞍山以北安奉線各署は奉天警察署に於て午後三時半より、大石橋、營口以内州內各署は十六日午後二時より州廳に於てそれ〴〵開催するが、四平街以北防疫會議は各署衞生主任參列定刻午前八時より關東局衞生課應接室にて開會、小阪衞生課長の指示事項あつて左記防疫に對する諸般の打合せ協議の後午前十時半閉會した

一、市場取締りの件
一、淸涼飲料水、飲食物取締りの件
一、牛肉、魚類取締りの件
一、個人防衞の徹底を期する件
一、檢病的調査の徹底を期する件
一、豫防注射を速かに管內全部に實施するの件
一、驛の檢疫實施に關する件

尙小阪衞生課長は閉會に先立ち奉天、州廳に於ける會議列席のため同日午前十時發はとで出發した

盜んだ小切手で
買物中逮捕

十三日午後十一時半頃吉野町二丁目十五番地三八競賣所に於て十五圓のオーバーを購入して七十三圓の小切手で支拂ふ擧動不審の一滿人を折柄張込み中の新京署太田刑事が發見本署に同行を求めたところ矢庭に逃走を企て遂には路上に於て大格闘となつたが、逮捕の上取調べの結果、右は奉天省生れ、住所不定趙贏洲（二四）で前記小切手は去る三日永樂町三丁目十八番地新京洋裁學院に侵入上原武雄氏の背廣上衣と共に竊取した旨自白した、同人は猛烈なモヒ患者で餘罪多數ある見込で目下嚴重追窮中である

非常時局の鐘の下
壯麗滿洲馬術大會
來る廿四日西公園グランドで
オリンピック今村中佐も出場

非常時局に際し一般に愛馬思想を高調し併せて畜馬改良に資する目的のもとに滿洲國畜産局、滿洲體育聯盟では大連及び滿鐵並びに滿鐵附屬地を打つて一丸とした滿洲乘馬協會と大滿洲帝國馬術協會聯合の〝滿洲馬術大會〟を開催すべく過般來關係者に於て準備中のところいよ〳〵二十四日午前九時から新京西公園內滿鐵運動場に於て開催することに決定した、出場者は兩協會の名選手百餘名、出場馬實に七十餘頭といふ滿洲未曾有の大會である、此の日の競技種目は

一、個人競技（障碍飛越）
二、日滿對抗競技（リレー）
三、ボロ供覽（大滿洲帝國馬術協會員）
四、滿洲乘馬協會所屬國體對抗競技（障碍飛越）
五、大滿洲帝國馬術協會所屬會員對抗競技（リレー）
六、パン喰競走（來賓を含む）
七、日滿對抗競技（障碍飛越馬場馬術）

等で競技中ボロとパン食競走には特に滿洲馬を用ひ其他は日本馬を使用することになつてゐる、當日はオリンピック日本馬術選手として出場馬術日本のため氣を吐いた名選手今村中佐が特に模範馬術を行ふことになつてゐる、來賓競技には婦人子供等多數出場を希望してゐる、なほボロは日本及び滿洲ではまだ試みたことのない

競技
で滿洲國畜産局では數年來持久力を持つ馬をつくるに最も相應しいボロにつき大いに奬勵してゐたもので競技として出場するのは今回が最初であり名方面から多大の興味をもつて迎へられてゐる

日滿混聲大合唱團と
音樂協會の設立
◇◇目下具體案を作成中

市公署關屋副市長の提唱せる新京大交響樂團は既にメムバーも揃ひ本年末には正式發會の運びに至る模樣だが、この企ては協和會、民生部方面に非常な好評を受け積極的援助を申出でてゐるので更に日滿混聲大合唱團を創立し將來は人數を五百人位に擴大しラヂオ放送等を行ひ、これとブラスバンド、交響樂團を打つて一丸とし新京音樂協會を設立すべく目下關屋副市長の手許で具體案を進めてゐる

第四十三回彩票
頭彩二一六、六六六
新京へも一つ落つ

第四十三回福民獎券當籤番號

△頭彩
甲　二六、六六六　鞍山北川金光堂
乙　同　新京金泰洋行
丙　同　奉天榮商會
丁　同　齊々哈爾洪昌盛
戊　同　哈爾濱官吏消費組合
巳　同　山口商店

△二彩
甲　四〇、八七六　奉天西尾洋行
乙　同　新京松尾商店

△三彩
丙　一二、三九〇　新京金泰洋行
丁　同　撫順石原洋行
戊　同　四平街石井商店
巳　同　新京泰正號
甲　同　奉天森洋行
乙　同　正直洋行
丙　同　吉林單殿臣
丁　同　松尾商店
戊　同　新京松尾商店

△四彩（廿三本）
一七、〇一八　三九、一七五　四一、五一〇　一六、八六一　二六、八〇一　五、三五四　三八、九四六　三二、五七三　三三、一八七　四三、三七五　二五、〇一一　九、五八七　四六、四五八　一〇、五七〇　五、二五七　一四、二九一　一九、六四八　三、〇三六　三八、〇三七　四一、一〇七　[illegible]

△五彩（四十八本）
三七、八一〇　三三、〇一五　二八、四一八　四〇、三七八　七、五三二　二二、〇八九　一八、〇〇一　三五、〇六三　四〇、九二六　六、〇六七　四一、四六九　三一、七九〇　四七、一三八　二八、一四七　四九、四二六　一一、六〇七　四二、〇六五　四二、七二〇　三一、九三〇　一六、五〇九　一一、六三六　一八、六四二　一五、八八七　一九、五五七　四一、一七一　一〇、一九八　八、二二八　三八、二二二　[illegible]

軍用鳩展覽會
會期を延長

新京軍用鳩協會主催の軍用鳩展覽會は十一日から寶山百貨店六、七階で開催、多大の注目を惹き毎日觀覽者殺到しつゝあるに鑑み會期を來る十七日迄延期することゝなつた

通化神社竣工

通化省公署新設以來日本內地人の増加に伴ひ通化神社を造營中此の程竣工したので十四日午前十時の列車で新京神社高見次席神職が御神體を奉じて通化に向つた十七日神嘗祭をトして鎭座祭を執行する

匪厄に遭つた
村上氏遺骸發見

去月十三日奉天市外東陵において渾河築堤測量工事に從事中匪賊に拉致され不慮の災厄を蒙つた奉天土木廳技士柄木縣出身村上博氏（三一）の遺骸は、この程瀋陽縣灰山の山中にて發見されたが、奉天省公署では十六日午後一時から市內橋立町葬祭場において故人のため鄭重なる署葬を行ふことゝなつた

あす（十五日）
▲國民精神總動員週間第三日
▲七五三
▲軍用鳩展覽會、寶山百貨店

◇今晩の主なる演藝放送◇
▲八・〇〇唱歌「海ゆかば」（東京）ヴオーカルフオア合唱團▲八・〇三琵琶「國の護り」（東京）吉水錦翁▲八・二五朗讀「戰地の兵隊さんへ」（東京）鹽谷勉外▲八・四〇詩吟▲八・五〇浪花節「軍國想夫戀」（東京）木村友衞

民生部映畫取締規則 近く改正決定
治安部令公布檢閲警察强化

曩に公布された滿洲國映畫法の實施に依つて國内の映畫製作、配給及び輸出入は國策に甚く強力なる統制を受けることゝなつたが、この結果從來の民政部令による映畫取締規則に規定されてゐる配給、製作及び輸出入の管掌事項は國務總理大臣の名に於てなされ從つて現行映畫取締規則は專ら輸出入映畫の檢閲を對象とするものに改正を必要とするに至つたので警務司檢閲科では檢閲警察强化を目的に改正映畫取締規則を治安部令を以て本月下旬公布することになつた、即ち本年一月より六月に至る警務司に於ける檢閲狀況は米國ものの二百五十九件を筆頭に

中國もの　八十七件
日本もの　七十一件
滿洲もの　三十一件
獨逸もの　二十八件

その他三十件を含めて五〇五件總卷數二千四百二十一卷に上り且治外法權撤廢後には現在關東局に於ける映畫檢閲を移管され、檢閲警察の充實は急務とされてゐるので映畫法の實施とともに改正映畫取締規則を公布すべく既に草案を脫稿近く關係會議を開き審議することになつたものである

公園裏の兄妹 けふから新京キネマ

新京キネマ十四日よりの番組は左の如く日活一番線に英テーブリッツ作品を配した三本立である

▽日活多摩川「公園裏の兄妹」新興大泉の小出英男の原作に基いて荒牧芳郎がシナリオ、吉村廉がメガフォンをとつた作品である、原作は「劇場」に發表された梅島昇、水谷によつて歌舞伎座で上演された事がある、山本禮三郎、村田千惠子、吉田一子、井染四郎、津村博吉谷久雄等主演、淺草の裏に住むヤクザな兄とカフェーに働く妹の愛情に兄を仇と狙ふヤクザ仲間、妹の愛人などを絡まして描く人情もの

▽英テーブリッツ「シュバリエの放浪兒」シューヴァリエが歸佛第一回作品として發表したものでエレーヌ・ロベール、セルジュ・クラーヴ等と共にクルト・ベルンハルトの監督下に主演を勤める、戀を失つたシュヴァリエが傷心の旅に出るが旅で逢つた少女が彼を戀するやうになつた—アメリカものにおけるシュヴァリエは甚だ俗惡な趣味にしか生かされてゐなかつたし、これが幾分鼻につき出してゐた頃であつたが、この映畫における彼は寔に精彩のあるものであつた、氣品と美しい詩情の中で彼の樂天的なパーソナリテイが躍動してゐるあたり仲々に愉しめるものである

▽日活京都「變幻若衆髷」別項參照

“犯罪王” けふからの豐樂劇場

豐樂劇場十四日よりの番組は左の如くパラマウント一番線二本立である

▽パラマウント「犯罪王」ロイド・ノーラン、クレア・トレヴァー、エイキム・タミロフが主演する映畫でテイファニー・セイヤーの書卸しものによりドリス・アンダースンが脚色、ロベール・フローレイが監督に當つた作品、暗黒街を支配する親分が、ナイトクラブの唄ひ女に熱を上げるが、彼女には飲んだくれだが好きな新聞記者がゐる—といふありきたりな配材は珍とするに足らぬが、フローレイの處理に興味が惹かれる、他にヘレン・バージエス、ポーター・ホール等が出てゐる、日本字幕八巻

▽同「命を賭ける男」ゲイル・パトリック、リカルド・コルテス、エイキム・タミロフ、トム・ブラウン等新進中堅どころが共演する映畫で、「少年Gメン」のエドワード・ルドヴイックが監督に當る作品、賭博仲間の顔役である男が、同じく賭博常習者に陷らうとする弟を改心させるため、挑戰に應じて始めてイカサマ賽を用ひて弟を敗る、弟はイカサマを使ふ兄を輕蔑し一生賭博はしないと誓ふ、然し弟を救つた兄は仲間の掟により銃彈に斃れていつた日本字幕八巻

▽▽變幻若衆髷後篇△△

日活京都、莫大な財寶の秘密を有つ赤い獨樂を繞つて江戸入りの烏丸五位少將光定、目明し松五郎、獨樂師の遺兒、更らにこれに神出鬼沒の元祿若衆姿の怪人が絡み卍巴えの劍戟亂舞、光定公の尾上菊太郎、目明しの阪東國太郎、若衆の原駒子、その他に河部五郎、市川百々之助、香川良介、濤水照子、沖津麗子、京町ふみ代等助演、栗島狹衣原作による久見田喬二の監督作品である、新京キネマ十四日封切

さぼてん

新京花街で外人好みのするゲイシャガールも數多いだらうか曙の菊葉クンや千鳥の愛千代クンはまづナンバーワンであらう▲殊に曙の菊葉クンは先般來滿のナショナール・ベルギー紙特派員ルールカン氏の情熱を完全にたぎらせて「新京には不粹な人ばかりで粹人なんてゐないね、お互ひに燃ゆる視線が分らないなんて……」と腹癒せと惚氣を遠慮なしにひろげてゐる▲愛千代君は胃病で一週間許り客席を休んでゐた、病み上りだから詳しいことはこの次に御披露に及びます、胃が悪くなるほど甘つたるい艶話であるから……

雑音

長春座特選短期プロ初日は順調な入りを見せる大ものの威力、わけて松竹のそれはくり返して言ふまでもなく強い▼十五日から「朱と緑大會」の登場に「マ、の縁談」を封切る、後者は「奥様知らすべからず」の瀧谷實の二回作新人に人なき折柄、些か興味を呼ぶ▼續いて浩吉の「次郎吉唄ざんげ」桑野の「湖上の靈魂」「フランチェスカ・ガールの「ペロニカの花束」など▼豊劇と新キネはけふから新プロ、豊劇はギャングもの二本に娯楽番組としての興味があり、新キネの「シュヴァリエ」は又食指の動くものだ

金曜　舊九月十二日　乙亥　友引　十月十五日　除　亢宿

●一白の人　一念凝れば巖をも通す勢にて進むが勝とす　己と未と壬が吉
●二黒の人　粘り強く耐久力を以て萬事を處理するが吉　丙と庚と辛が吉
●三碧の人　運氣盛大にして福利は自ら廻り來らんとす　甲と庚と壬が吉
●四緑の人　身の程を忘れず輕々しき行動を愼しむが吉　甲と乙と壬が吉
●五黄の人　小敵と見て侮らず細心の注意を以てすべし　丙と丁と庚が吉
●六白の人　一家の歩調を整へ陣容の亂れを防ぐが肝要　庚と辛と亥が吉
●七赤の人　諸事落付きを缺く日迷ふなく本業に努めよ　丙と庚と辛が吉
●八白の人　勞少なくして功多き日著實熱心を肝要とす　丙と辛と亥が吉
●九紫の人　初一念を貫くべき日但し飲食に注意すべし　甲と乙と丙が吉

東邊道の製鐵所は二道溝か臨江に
滿鐵產業部で現地調査を行ふ

東邊道の製鐵計畫につき滿鐵產業部では大栗子溝鐵廠の鐵八道溝、二道溝の石炭の發見によりいよいよ製鐵所設立決定の下準備として大岩同鑛業課長、金丸技師が十四日夜赴奉、奉天から飛行機で約二週間に亘り附近一帶の現地調査を行ふことゝなつた、即ち現在のところでは通化東北方約八キロの二道溝を製鐵所設置第一候補地として、既に同地には東西五キロ、南北四キロの廿平方キロに上る敷地まで考慮されてゐるが、一方製鐵所候補地望河も最近同納東北方十六粁、煙筒溝に製鐵用の粘結性石炭埋藏量一億瓲以上のものが發見され臨江附近の鑛山大栗子溝とゝもに製鐵所敷地としては臨江も相當有力となり東邊道製鐵所は結局前記二道溝、臨江のいづれかに決定される模樣である、なほ同製鐵所は現在のところ銑鐵年產三十萬瓲を目標とし、主として內地への輸出向きのものとするものである

長春縣農事合作社
本年度事業計畫大要

長春縣農事合作社の設立はこの程一切の準備を完了し、いよいよ本月十五日より檢查事業および十一月初旬より交易市場事業を行ふことになつたので、縣、市公署は十二日記念公會堂において縣內糧棧、特產業者および取引所、商工會議所等關係者と懇談會を開き、五十子農務司長、宋縣長、鯉沼市公署財務處長、皆川縣參事官よりそれぞれ農事合作社の設立趣旨および本年度における縣合作社の事業方針ならびに內容の說明を行つたが本年度縣合作社事業については資金および諸施設の缺除のため販賣、購買、金融等の經濟行爲は仲介斡旋の方法により當業者に便宜を與ふる程度に止め、取敢へず生產と農家收入に至大の關係ある檢查事業を中心としこれに穀物交易所を併置するとゝもに穀物精選に關する事業及び從來農會の計畫せる米濟事業を遂行することゝし、その施設事項に對しても自主的行爲は可成避け既設設備と機關を利用し漸進主義の下に進むことになつた、本年度事業計畫の大要は次の如し

一、技術員の設置 日系主任技士一名、滿系技士一名を設置して各般事業の指導に當らせる

二、農事獎勵

1、優良種子普及の獎勵 第二次採種圃經營者に對し配布交換數量により獎勵金を交付して改良大豆の普及を計る

2、畜產獎勵 優良種鷄を購入しこれが產卵を無償配布する

3、副業獎勵 餘剩勞力の利用、製品の有利販賣を講ずる

三、檢查事業 檢查諸規程を制定し左記の地に檢查所及び出張所を設け檢查に必要なる諸般の設備をなす

檢查本所―孟家橋

檢查支所―南關、卡倫、米沙子、萬寶山驛、大屯

なほ本年度檢查品は大豆に限り行ふ

四、交易市場事業 本年度は經費の關係上檢查所と併置し、市場取締その他諸規程を制定し、集散地市場における出廻取引相場の通報を受けてこれを場內に揭示し、且つ計量器を整備し、生產地市場としての機能の發達に努める

なほ取引方法に關しては現物自由取引をなさしめ賣買取極後はその顚末を事務所に申告せしめる

五、倉庫[illegible]積事業 出廻の調節、價格の激落を防止するため出廻量ならびに販賣、輸送、通信、金融機關との關係を考慮し、倉庫を新京驛附近に[illegible]積設備を各檢查所に設備す

六、共同作業場事業 農產物の調整、精選作業の徹底を期するため左記重要個所に共同作業場を設置す

配置區域	設置個所
新京	孟家橋、南關、孟家屯
卡倫	卡倫、腰興隆泉(倫西甲)楊家店(東新甲)興隆山(興山甲)
米沙子	八吉溝、萬寶山鎭、朱家城子、米沙子
小合隆	萬寶山驛、合隆街、新甲、景田中
双城堡	双城堡、五大老、三道溝
大屯	大屯、長春堡、開原堡、李家店

七、講習會開催 指導員、督勵員の素質向上を圖る

八、農事懇談會開催 縣產業各指導、督勵機關ならびに各方面との連絡緊密を圖る

九、農民ならびに糧穀商に對する合作社趣旨の宣傳

十、農事實行合作社の設立獎勵

十一、品種改良、栽培技術及び調整の向上のために品評會開催

なほ本縣交易場業務規定中主なる條項は左の如し

一、交易場取扱品は合作員が自ら生產したる農產物又は小作料若くは報酬として受けたる農產物で、範圍は當分の間大豆に限る

二、交易場大豆は檢查を受けたるものに限る

三、糶賣は標準價格決定委員會において決定せる標準價格をもつて開始する

四、取引價格不穩當と認めたるときは係員は取引の取消差止めその他必要なる處置をなすことを得

本年度新穀出廻り 增加豫想さる
昨年より十五萬キロトンを

本年度における新穀出廻豫想については鐵道總局において過般の第二次收穫豫想を基礎に銳意調査を進めてゐるが、今年度の收穫豫想高は昨年度に比し高粱の四%減を除く外水稻十八%、大豆〇・四%、粟一%、包米二%、小麥九%と何れも增收となつてをり、總計において廿六%の增收を豫想されてゐる、右數字より推し本年度における特產の出廻總瓲數は五百八十萬瓲と前年度に比し約十五萬瓲の增加を豫想されゐる、なほ本年度は豐作見越による先安氣構へと特殊輸送に對する懸念等から新穀の出廻も例年に比し幾分早目になつてをり社線、國線における九月末現在の新穀在荷は國線五萬八百九十瓲、社線六千五百七十瓲、合計五萬七千四百六十瓲となつてをりこれは昨年同期に比較すれば二萬七千二百五十九瓲の增加となつてゐる

爲替管理法改正と滿洲國の貿易

滿洲國爲替管理法の改正は七日の臨時參議府會議の諮詢を經て八日勅令をもつて公布され、即日實施をみたが、今回の改正の重點たる輸入爲替の管理强化は必然に日本以外の第三國からの輸入を防遏し日滿兩國を通じる國際收支の調整に向ふものとみられる、すなはち輸入爲替の管理は日本からの輸入を除き一ヶ月一千圓を超ゆ輸入爲替、輸入信用狀の取得については原則として許可を要することゝなり、第三國から輸入する奢侈品は事實上輸入が禁止され、國產品又は日本における生產品をもつて代用可能の貨物についても强度の制限を付することになつた、この結果滿洲國の輸入貨物は益々日本商品によつて占められ、關稅の障壁こそあれ、滿洲國は國內市場と何等異るところがなくなつて來た、昨年中の滿洲國の輸入貿易は六億九千百萬圓でこのうち五億三千四百萬圓、七十七%を日本から、一億五千七百萬圓、廿三%を日本以外の第三國から輸入して居り、この一億五千七百萬圓を今次の輸入爲替管理によつてどの程度まで抑制出來るかゞ問題である、昨年中の輸入商品を日本と第三國とに分けてみると(單位千圓)

	對日輸出	對外輸出
食料及嗜好品	七一、六三一	四六、九二〇
原料品	九、五三二	四〇、三三一
原料用製品	六九、三八八	一〇、〇六四
全製品	三〇一、五三三	四三、七二九
その他	八三、九二一	二七、一二五

食料及び嗜好品は米、穀、蔬菜、果實、魚介海藻物、小麥粉、砂糖、茶、罐詰、酒類、諸飲料、紙卷煙草葉卷類で、これらの商品の大部分は日本ならびに國內生產品によつて代用し得るので、昨年中に第三國から輸入した四千六百萬圓は殆んど消されるであらう、つぎに原料品は棉花、黃麻、木材、鑛性原油で棉花は國內實需を超ゆる場合はこの爲替を許可しないことになつてゐるが、この第三國からの輸入三千萬圓は大して減少の可能性がない、原料用製品は綿織糸、綿縫糸、毛糸人造絹絲、皮革、毛皮、銅、鐵及び鋼、曹達灰で第三國からの一千萬圓は殆んど日本品によつて代置し得る、全製品には牛綿布、漂白或は染色綿布、捺染綿布、その他綿布、各種衣類、毛織物、絹織物、麻袋、機械及び工具、車輛及船舶、電氣用品、電信電話器具、揮發油、燈油、石油滑油、セメント、藥品、石鹼、紙及び紙製品、陶磁器、ゴム靴類、樂器、寫眞機、玩具、化粧品等多數の商品が含まれるが機械類、揮發油、機滑油、麻袋等を除けば大體日本商品並びに國內生產品で供給し得るので制限强化の度合ひにもよるが、昨年度における一億千七百萬圓中の半分は日本品によつて代置し得るものとみられる、要するに今次の爲替管理强化に伴つて日滿兩國關係は資金移動上のみならず貿易上にも著しい影響を來たし、日滿不可分關係を益々緊密ならしめるものである

天津向出貨激增
商船臨時配船

【神戶國通】北支明朗化と共に天津向け出貨激增し近海郵船、大阪商船の定期航路は何れも積荷量の五倍の申込みを受けてゐる狀態であり、大阪商船では取敢へず栗林汽船より神明丸(二千六萬噸)を傭り十七日より臨時配船することゝ決定し、なほその他臨時配船も計畫しつゝありその積荷は建材料、紡績機械、鐵板、小麥粉等で北支經濟の進展目覺しいものがある

日滿小口貨物
直通運轉へ

【東京國通】日滿關係の緊密化に伴ひ兩國間の小口貨物が漸次增加しつゝある實情に鑑み、關係當局協議の結果、簡明な直通運轉制度を創設しこれを十一月十五日から實施することになつた、將來は日滿相互間發着の貨物全部に對しても實施する方針である

經濟部令 第二十四號(一)
爲替管理法に關する施行手續

第一條 康德四年十月八日經濟部令第二十三號爲替管理法に基く命令の件(以下單に命令と稱す)の規定に依り取引又は行爲に付經濟部大臣の許可を受けんとする者は本令の規定に依り正副二通の書類を作成し最寄滿洲中央銀行、總行及各分支行を謂ふ以下同じ)を經て經濟部大臣に提出すべし但し別段の規定あるときは此の限に在らず

前項の手續に依り個々の取引又は行爲に付許可を受くること業務上其の他の事由に依り著しく支障ある場合は其の事情を經濟部大臣に申出づることを得此の場合に於ては經濟部大臣は特別の手續を定むることあるべし

第二條 命令第一條の規定に依る金地金、金の合金、金を主たる材料とする物の輸出に關する許可申請書には左記事項を記載すべし

一 申請者の住所、職業及氏名又は商號

二 輸出せんとする物の種類、數量、價額及金の合金又は金を主たる材料とする物に付ては金の含有量

三 荷受人の住所、職業及氏名又は商號

四 輸出せんとする物が他人の所有に屬する場合には其の所有者の住所、職業及氏名又は商號

五 輸送の方法、輸出通過稅關名及仕向地、郵便に依るものに在りては差出郵局名

六 輸出の豫定年月日、郵便に依るものに在りては差出の豫定年月日

七 輸出の目的其の他之を必要とする事由

八 其の他參考となるべき事項

外國に旅行せんとする者の携帶する手廻品及身邊裝飾品は前項の手續に依らず稅關通過の際現品を當該稅關吏に呈示して其の許可を受くることを得

第三條 命令第一條の規定に依る金地金其の他の輸送に關する許可申請書には左記事項を記載すべし

一 申請者の住所、職業及氏名又は商號

二 輸送せんとする物の種類、數量及價額

三 輸送の方法及輸送を委託する機關

四 送出地及送先地

五 送出人及受取人の住所、職業及氏名又は商號

六 輸送の豫定時期

七 輸送の目的其の他之を必要とする事由

八 其の他參考となるべき事項

第四條 命令第三條第一號の規定に依る外國通貨の買入に關する許可申請書には左記事項を記載すべし

一 申請者の住所、職業及氏名又は商號

二 外國通貨の種類金額及所在地

三 賣渡人の住所、職業及氏名又は商號

四 買入の豫定時期

五 買入の目的其の他之を必要とする事由

六 其の他參考となるべき事項

第五條 命令第三條第一號又は同條第二號の規定に依る外國爲替の買入又は賣却に關する許可申請書には左記事項を記載すべし

一 申請者の住所、職業及氏名又は商號

二 爲替の種類及金額

三 爲替の受取人の住所、職業及氏名又は商號

四 爲替の支拂地、支拂期日並支拂人の住所、職業及氏名又は商號

五 現物又は豫約の別及豫約に在りては受渡期

六 取引の相手方の住所、職業及氏名又は商號

七 買入又は賣却の豫定時期

八 買入又は賣却の目的其の他之を必要とする事由

九 其の他參考となるべき事項

第六條 命令第三條第三號の規定に依る圓爲替の買入又は賣却に關する許可申請書には左記事項を記載すべし

一 申請者の住所、職業及氏名又は商號

二 爲替の種類、金額及時價として支拂又は受取るべき外國通貨の種類

三 前條第三號乃至第九號に記載する事項

哈爾濱特產市況

强材料續出に十一日高値八圓卅五錢と四十錢方の暴騰を演じた哈爾濱小麥相場はその後天候恢復と行き過ぎ訂正、一方暴利取締令に睨まれ十二日前場安値八圓十五錢と廿錢方の急反落を見せた、一方大豆は期近物受渡し期日が後二日に迫つて仕手關係の亂戰に五圓四十五錢と三十錢に高引けた

商況欄 十四日前場

海外經濟電報

倫敦金塊	七磅〇志四片〇〇
紐育金塊	三五弗〇〇
倫敦銀塊	一九片一六分三
同先限	一九片八分七
孟買銀塊	五〇留比一六分三

外國爲替

英米爲替	四弗九五仙八分七
米日爲替	二八弗三九仙
米支爲替	二九弗六二仙
英日爲替	一志二片〇〇
英支爲替	一志二片二分一
印日爲替	七七留比二分一
スチール株	六九弗〇〇
アナコンダ株	三二弗四分三

市俄古小麥

十二月限	九七仙四分三
五月限	九八仙四分三
七月限	九二仙四分三

紐育棉花

現物	八仙七八
十月限	八仙六三
十二月限	八仙四〇
一月限	八仙二八
三月限	八仙三〇
五月限	八仙三五
七月限	八仙三九

印棉

ブローチ	一六四留比〇〇
オームラ	一四六留比〇〇
ベンゴール	一三二留比二分一

阪神爲替

對米	賣	二八弗四分三
	買	[illegible]
對英	賣買	一志二片〇〇

滿洲中銀爲替

上海向	九四弗〇〇
天津向	九四弗〇〇
紐育向	二八弗八分七
倫敦向	一志二片〇〇

各地株式市況

東京株式(短期)

	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]

大阪株式(短期)

	寄付	大引
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]

大連株式(短期)

	寄付	大引
日當	[illegible]	[illegible]
五品新	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
日產	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]
日新	[illegible]	[illegible]

各地商品市況

大阪綿糸

	寄付	大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]

大阪棉花

	寄付	大引
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

大阪人絹

	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪期米

	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

大阪人絹

	寄付	大引
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

橫濱生糸

	寄付	大引
現物	[illegible]	[illegible]
當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

各地特產市況

新京 現物(一石値段)

	寄引	出來高
大豆	—	—
高粱	—	—
小豆	—	—
玉蜀黍	—	—
先物 大豆 十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
高粱 現物	—	—
當限	—	—
先限	—	—
十月限	—	—
十一月限	—	—

大連

	寄付	大引
豆 袋入 十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
豆粕 現物	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	—	—
十二月限	—	—
大豆 一月限	—	—
二月限	—	—
豆油 現物	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	—	—

青春の宿(上演上映)
須藤鐘一作 柴谷宰二郎畫

(九) 遺言(一)

『え、いやらしいことをいつて……でも、やうやく、あすまで考へさして下さいつてお願ひして歸つてきたんですわ……』

『え、それぢや、まだ、辱られたわけぢやないのか』

讓治は、思はず、聲をうきたゝせて

『さうか……さうか、それはよかつたなあ――』

翌朝、母子三人が、久しぶりにかこむ朝餉の膳は、なごやかな、たのしい會話に賑はつたが、それがすんで、出勤の支度をした千鶴子が、なにか、ものいひたげな眼付で、しきりに讓治の方をみながらもじもじしてゐるのをみると讓治は

『もう、でかけるのかい?』

『え、……』

『ぢや、そこまでおくつてやらうか煙草を買ひにゆくから……』

『……』

『お母さん、すぐに歸つてきますからね……菓子をかつてきますから、お茶をいれてをいて下さい』

昨夜の雨は、夜のうちにあがつて、一色にぬりつぶされた空からは、春の平和な陽光が、さんさんとふりそゝいでゐた。

このあたりは、サラリーマンの多くすむ土地柄で――一定の型にはまつた男女が忙しげな足つきで、驛の方向へ、一つのながれを作つて急いでゐた。

千鶴子は、そのながれの渦からはなれようとするやうにこと更脇道へそれてから

『兄さん……わたし、どうしたら、いゝかしら?――けふ會社へゆくのは、ほんたうにいやなのだけれど……』

『いつた方がいゝよ――休んだりすると、お母さんが、心配するかもしれないからね』

『……』

『それに、昨夜寢てから、考へたんだが……ゆふべ、ホテルで僕と一緒にゐたお孃さんがあるだらう、あれは、林田銀平氏のお孃さんなんだ』

『まあ、社長の?――』

『さうだ――見た通りのフラッパーだが、しかし、愛嬌にさんだひとだから……僕は、お母さんと今後のことを相談したあとで、あのお孃さんをたづねて、君の昨日のことを話してみようと思ふんだ――もし、好意をもつてくれて、林田氏に一言いつてくれたら、もう、心配はないし……もしだめだつたら、夕方、君が歸るまでに會社へいつて、課長にあつて僕から、よく、話をしてみようと思つてゐるから……君は心にかけないで、出勤したらいゝよ。けふ休んだりしたら、あの男は、よほどの惡人らしいから、どんなことをいひふらして、君を罪人にしてしまはないとも限らないからね』

『……』

『僕が歸つて來た以上、首になることはこはくないが、寃罪を着せられては、たまらんからね』

千鶴子はうなづいた。

『ぢや、ゆくわ――ほんたうにあのお孃さんが好意をもつて、うまくやつて下さるかもしれないわね』

『うん――もし、好意をもつてくれなくとも僕が、課長にあつて立派にいひひらきをしてみせるから……』

『でも、兄さんは、すぐ、亂暴なさるからこわいわ』

『いや、もう亂暴はしないよ……』

『ほんたう?』

『うそをいふもんか――僕はけふから、生れかはつて、善良な紳士ぢやないか』

『うれしいわ』

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

定價　本紙一部五錢　一ヶ月壹圓　郵稅一ヶ月五拾錢
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢

發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三三二〇　營業局專用(3)三二〇五

發行人　十河榮
編輯人　松本忠勇
印刷人　水越內之介

皇軍の南下急！各所に敵軍擊滅

轟然、掩護砲火の下 早くも忻口鎭を拔く
潰走の敵追ひ太原に猛進

【〇〇根據地十四日發國通至急報】航空部隊の偵察によれば山西方面へ南下中の〇〇部隊は既に忻口鎭を陷落せしめ潰走の敵軍を追つて太原に猛進中である

【石家莊十四日發國通】十三日早曉滹沱河前面に散開したわが軍の主力は忻州に至る要地忻口鎭前方約二キロの高地傾斜面に堅固な陣地を構築してわが軍の進出を阻止せんと頑強に抵抗する山西軍および共產軍約三萬、中央軍約一萬に對し總攻擊を開始した、各部隊は折柄の朝霧に銃劍をきらめかし滹沱河岸に據る敵陣地目がけて一齊に敵前渡河を敢行、勇壯な總攻擊を展開した、この時〇〇に放列を敷いたわが砲兵陣地は步兵部隊に協力して一齊に火蓋を切れば敵も山砲野砲をもつて應戰し、殷々たる彼我の砲聲は山西の平原に谺する、この間に大場部隊より長野、相原各部隊の順で水飛沫をあげて突擊を行ひ滹沱河岸の敵陣に突入しこれを占領後、午前八時二十分より更に高地に據る敵主力の攻擊を開始し午後一時忻口鎭陣地の西南方の地點を占領、引續き千八百高地に向け猛烈な銃砲火を浴びせ猛攻擊中

娘子關突破山西省に進擊

【新樂十四日發國通】正太線を一氣に西進せる羽鳥部隊は十四日午前十一時娘子關の嶮を打ち破り遂に山西省境內に入り目下殘敵を急追しつゝ更に西進中である

京漢線退路を粉碎

【〇〇十四日發國通】京漢線方面の敵部隊の後方を爆擊すべく中富部隊の荒鷲〇〇機は今曉根據地を勇躍飛び立ち、長驅順德南方方面より沙河および南和（沙河の東北二里）を爆擊、同地に集結しありし敵部隊に多大なる損害を與へたが、右兩地區は支那軍退路上の要衝に當りわが航空隊の果敢なる爆擊は敵に致命的大打擊を與へた、なほ園田部隊は十三日午後三時半順德南方地區において敗走する敵兵を滿載せる軍用列車約二個を爆擊、これを顚覆潰滅せしめた

【天津十四日發國通】京漢線方面のわが先鋒及び主力部隊は逐次南方へ進擊中であるがこれに協力してわが爆擊隊〇〇機は長驅敵の背後に現れて敵の退路上の要衝を隈なく爆破しつゝあり、十四日午前わが荒鷲部隊は順德南方における河北省內最後の防禦據點邯鄲の軍事機關及び停車場を爆擊、折柄停車中の軍用列車及び裝甲列車に對して大爆擊を加へた、なほ同市南方より鄭州間にて南方へ敗走する列車十四個、北進する列車六個にして、北進する列車は悉く空車で、支那軍は河北省外へ續々退却中であり、皇軍の向ふところ敵なく支那軍が完全に河北省外へ驅逐されるのも最早時間の問題である

綏遠、歸化城陷落で 內蒙の禍根絕つ
赤化勢力の絕緣實現

【北京十四日發國通】綏遠は綏遠省の首都で歸化城を商業街とし綏遠城を官廳街として並びたつた二つの城廓からなつてをり古くから漢民族と蒙古民族との接觸地點で美姬王昭君が遠く蒙古にいけにえとなつて行くのを悲しんでこゝで自殺を遂げたといふ今にも殘る民族興亡の歷史がしみじみ人の胸に喰入る古漢の都である、現在もなほ對蒙貿易の據點で外蒙ウランバートル及び新疆省と通ずる自動車路の基點になつてをり、蒙古、新疆、寧夏、西海の牛革、羊毛各種獸毛、乾革等がこゝに集められ京綏鐵道で南下するがそのほかにこれらの地方の阿片集散地でありこれ等の通行稅が大きな財源で、傅作義の軍費は專らこの財源によつたものと言はれてゐる、昨冬綏遠事件において百靈廟を奪取した傅作義が誇大な自己宣傳により爾來多數の共產分子を登用して急角度の赤色轉回を行ひつゝ德王の內蒙古政府に對する不法破壞が一年にしてはかなくも沒落の運命に逢着したものである、一方綏遠の陷落はソ聯に對しても重大意義を存するものでソ聯の赤化勢力進出の路線となしてゐたウランバートル、張家口のルートが、內蒙古自治政府の實現により潰滅して以來鋭意設定に努めつゝあつたウランバートル綏遠のルート及び新疆省蘭州ルートの支線として擴州、綏遠を結ぶ路線の建設もこれにより完全に粉碎されたわけで、かくの如く綏遠城の陷落は百靈廟をはじめ各地の奪回と相俟つて今後蒙古民族の獨立運動に大エポックを劃するもので蒙古民族の共產黨勢力ならびに國民黨の勢力との絕緣は遂に實現し今や烏蘭察布盟旗を包含する大蒙古王國の建設は世界地圖の色を塗替へようとしてゐる

西村少尉等八將校斥候殊勳

【綏遠十四日發國通至急報】長谷川部隊西村少尉以下八名將校斥候は十三日午後七時綏遠南門城壁によぢのぼり十四日午前一時田中部隊と協力、奇襲戰により城壁上で猛烈な白兵戰を演じて城內に突入、十四日午前十時（滿洲時間）完全に綏遠城を占領し日章旗を飜した

孔祥熙 香港に急行

【上海十四日發國通】マニラに到着の孔祥熙は突如豫定を變更し、チャイナークリッパー機に搭乘、十四日朝マニラ發香港に急行した

神苑の朝
明春の勅題仰出さる

【東京國通】宮中御恒例の明年新春歌會初めの勅題は十四日午後「神苑の朝」と仰出された、詠進は一人一首、十二月十日までに宮內省御歌所に差出し、形式は美濃紙縱詠草、五ツ折りで官職、位勳、功爵を有するものは氏名の上に記載し、氏名は必ず振り假名を附すことになつてゐる

企畫院と併行して 企畫審議會設置

【東京國通】政府は企畫院の新設に伴ひ既設の資源審議會と中央經濟會議とを合併統一して、新たなる機關を設置することに決定し、目下法制局で官制立案中であるが、新機關の名稱は企畫審議會と決定その目的とするところは、國內資源の調査開發、內外地を通ずる有機的經濟計畫の樹立等に對する根本方策を決定し政府の諮問に應じ意見を具申することゝなつてゐる

杉本中尉戰死

【天津十四日發國通】杉本砲兵中尉は正莊附近において壯烈な戰死を遂げた、同中尉は陸士四十七期、三重縣員辨郡櫻戶井村出身、津浦線に出動以來各地に轉戰武勳赫々たるものがあつた

要衝內邱城に日章旗飜る

【新樂十四日發國通】十四日未明より猪木、神田兩部隊は京漢線の要衝內邱（石家莊南方二十里、順德北方七里）を攻擊し遂に午前九時步武堂々內邱城に入城し城頭高く日章旗を揭げた

神田、猪木部隊の殊勳

【新樂十四日發國通】長驅京漢線沿線の要地內邱縣城を陷れた神田、猪木兩部隊の迅速果敢なる進擊こそは永く戰史を彩る金文字緒であつた、十日正定を出發行動を起した兩部隊は大迂回して欒城を衝いてこれを攻擊、更に趙州城柏鄕と破竹の進擊を續行して內邱に入城するまで僅かに三晝夜、踏破せる山河は實に四十有餘里に及び、しかもその間激戰に次ぐ激戰を續け趙州附近においては敵步兵約二千を潰滅、累々たる死體を踏越え前進、さらに柏鄕においては第二十九軍の騎兵二ヶ團、第九十一師の步兵一ヶ團をよく猛擊、三時間にしてこれを擊破、敵をして約五百の死體を遺棄潰走するのやむなきに至らしめ彈丸を滿載せる車輛八十八を捕獲しさらに鉾を轉じて內邱を攻擊し遂にこれを陷落せしめたのである、十四日午前九時燦々たる陽光を背に受けつゝ轡を並べて內邱に入城せる神田、猪木兩部隊の得意や思ふべきである

山村中尉戰死

【天津十四日發國通】十一日夕より十二日朝にかけての元氏附近における戰鬪において山村部隊は頑強に抵抗する敵陣の中央突破を敢行、果敢なる突擊を試み遂に突擊路を開き占據の緒を作りいきりたつた山村中尉は傳家の寶刀を翳して自ら先頭に立ち敵陣地に突入したが、これを目擊した敵は暗夜を利用して再び態勢を整へて逆襲の擧に出た、多勢の逆襲にわが軍は一時連絡を斷たれ苦戰に陷つたが、山村少尉は屈せず從ふ兵は五名といふ寡兵をもつて獅子奮迅よくこれを擊破しわが軍元氏占領を有利にならしめたが、しかし不幸にもこの瞬間山村少尉は敵の手榴彈を前額に受けて全身を朱に染め壯烈なる戰死を遂げた、石黑部隊長以下部隊將士一同この天晴れ若武者の死に感激の淚を捧げた

平原城外の敵軍を掃蕩
敵の遺棄死體二百餘に上る

【德州十四日發國通】福榮部隊は十四日午前十時平原城外の敵を完全に掃蕩し同地附近地帶を占領した、本戰鬪におけるわが軍の損害は戰死杉本中尉以下十六名、敵は遺棄せる死體のみでも二百餘に上り、潰滅的打擊を受けた

【德州十四日發國通】平原城附近より敵を潰走せしめた福榮部隊の一部は、十四日朝更に禹城方面に逃げる敵を追ひ南進中である

禹城の敵裝甲列車を粉碎す

【天津十四日發國通】わが中平部隊の〇〇機は津浦線平原前面において活躍中のわが地上部隊に協力すべく〇〇機編隊をもつて〇〇根據地を勇躍出發し、午後一時十五分濟南西北方津浦線上の要地禹城の停車場に停車中の敵裝甲二個列車に對し勇猛果敢な爆擊を敢行、これを完全に爆破して歸還した

大校場飛行場爆擊
空中戰演じ三機擊墜

【上海十四日發國通】十四日朝南鄕、白相兩大尉、菅波中尉、望月部隊長指揮の海軍航空隊精銳〇機は、秋雲を切つて長驅南京に飛び、大校場飛行場に爆擊をあびせかけ、さらに挑戰し來つた敵カーチスホーク十機と壯烈な空中戰を演じ、地上廿米近くまでこれを追ひ詰め三機を確實に擊墜し、悠々全機歸還した

敵後方聯絡線爆擊
艦隊報道部發表

【上海十四日發國通】艦隊報道部十四日午前十時發表（一）水雷艇〇〇は十三日朝揚子江クロッシング浮標附近において敵魚雷艇を發見これを擊沈せり、また同日夕水雷艇〇〇はピットマンキング浮標に火藥を裝置して沈めんとしつゝある怪戎克を發見、これを追跡して擊沈せり（二）海軍航空隊はその全力を擧げて陸軍作戰に協力し、その前面の敵陣地に對し終日猛烈なる爆擊を敢行せるが、一部は遠く左記の諸地點を攻擊してその後方連絡給與線を徹底的に破壞せり（三）一二（揚州附近）鎭江、軍需品搭載船爆沈、軍需品搭載貨車爆破、新豐飛行材料搭載貨車爆破、陵口鎭鐵道爆破、無錫、軍需品搭載船爆沈、常州機關庫、貨車、倉庫、修理工場爆擊、衡陽機關庫爆擊

南翔、合肥爆擊

【〇〇基地十四日發國通】〇〇海軍航空隊は最近中南支爆擊と共に長驅上海近郊敵陣空爆を敢行しわが地上部隊と協力してゐるが、十三日には前後二回に亙つて南翔鎭および安徽省の合肥を爆擊した、即ち菅久大尉指揮の〇〇機は午前八時四十五分〇〇基地を出發、折柄の密雲を衝いて南翔鎭を襲擊敵高射砲、機關銃彈の炸裂する中を悠々快翔しつゝ南翔驛および市街陣地を爆破、大損害を與へ無事歸還した、一方山內大尉指揮の〇〇機は同日午後二時〇〇基地を出發雨曇りの空を一路合肥上空に現はれ飛行場を襲擊し待機中の敵機を粉碎、多大の效果を收めて雨中夜間飛行も鮮かに無事〇〇基地に歸還した

北四川路に激戰展開
赫司克而路の建物占領

【上海十四日發國通】わが海軍航空隊〇機は十四日早朝より午前十時卅分にわたり數回北四川路前面の敵陣地に猛烈な爆擊を加へたが、陸戰部隊は敵のひるむに乘じ進擊を開始して手榴彈機銃を亂射しつゝ死物狂ひの抵抗を試みる敵を步一步制壓しつゝあり、左翼土師部隊は赫司克而路より約十五米前方の朱塗三階建物の敵據點陣地に勇猛果敢な突擊を試み午前十時卅分これを占據確保した、數日間沈默を守つた北四川路戰線は十四日朝來再び壯烈な市街戰が展開され不意を衝かれた支那側陣地は動搖の色濃きものがある

進退兩難の敵兵 果然兵亂起す
十九師督戰隊と衝突

【上海十四日發國通】確報によれば十三日午後楊行鎭方面呉淞クリーク南方一帶を死守してゐた支那軍陣內部に兵亂が起り、第一部隊と督戰隊との衝突が惹起された、即ち杭州方面より最近戰場に到着した十九師は突然呉淞クリーク南方の第一線に出され、日本軍の壓迫によつてその一部が後退したことから督戰隊との間に衝突を生じた、第一線將兵は前方に日本軍を控へてゐるため死物狂ひに亂鬪を演じ遂に死傷者多數を出すに至つたものである

槐河口進擊

【槐河畔列車上にて十四日發國通】石黑、坂西兩部隊の急追擊に續き木村鐵道部隊による列車追擊隊は十三日午後七時槐河口に達した、十四日午前中に橋梁を修理して前進を繼續する

太原を空爆

【原平鎭十四日發國通】わが地上部隊に協力して山西各地に寧日なき活躍を續けてゐるわが空の挺身部隊は象田部隊長指揮の下に十四日午前十時〇〇根據地から長翼を輝かせて一氣に南下太原を襲ひ、完膚なきまでに爆擊を敢行し、午後二時無事〇〇根據地に引揚げた

【原平鎭十四日發國通】十四日午前八時卅分頃敵機十一機は太原方面より原平鎭を襲擊し、爆彈數個を投下したが、わが地上部隊は一齊に攻擊を行ひ敵機は算を亂して西方に遁走した、わが軍に被害なし

政府職員共濟法
近く閣議提出

行政事務の第一線に活躍する約六萬人の政府下級職員の生活の安定を圖るため總務廳人事處ではかねて政府職員共濟制度の準備を進めてゐたが、この程要綱案を決定、近く共濟法及び同施行法等を國務院會議に提出することゝなつた右の制度は來る十二月一日より實施される筈であるが實施に當つて既に約六萬人（日本人約三割、滿人その他約七割）の政府職員に適用されることゝなり下級職員の生活の安定從つて事務能率の向上等に資するものとして頗る注目すべきものがある

大塚、鍋島兩貴院議員來京

北支皇軍慰問のため貴族院議員大塚惟精、鍋島直縄兩氏は九月廿六日來京出發以來各地巡歷慰問中であつたが十四日午後八時四十五分ほとにて來京驛頭に於て兩氏は交々語る

丸山鶴吉氏と三人で保定、大同とほとんど第一線を廻つたが、同氏とは北京で別れ、私等二人のみ熱河を視察して、第一次五ヶ年計畫を終つた新京をみる爲來京したのである、北支戰線に於ける皇軍の困苦は惡天候、交通不便の爲想像以上であつて、唯々感激の二字あるのみです我等銃後の運動にたづさはる者は更に力強き結束をして更に此感激に報ひねばならぬと思つてゐる

東郷歐亞局長
きのふあじあで來京

滿洲視察中の東郷歐亞局長は十四日午後六時二十分着「あじあ」で着京驛頭に出迎へた澤田參事官、張國務總理、韓經濟部大臣、大橋外務局長官等關係者多數と挨拶を交し直ちに大使館參事官邸で設けられた宴會に出席したが左の如く語る【寫眞は驛着の東郷局長】

治外法權撤廢を前に一般狀況視察に來たわけだ、日支事變に關して獨伊以外には支那の宣傳にのつて事實の認識を誤り惡感情を抱いてゐる國が多いがこれは弱いものに同情する人情と現地のニュースが支那側により歪曲され早く報道されるためであるが外務省としては正しい事實と日本の公正な立場を諸外國に知らしめるために努めてゐるが次第にその效果も現れて來やう、國民使節の派遣といふこともこの意味で多いに期待してゐる、支那に於て英國との關係が面白くないやうに見えるが英國としてはその對支投資を護らんがために工作してゐるので、上海方面の戰局が進行して行けば英國もわが國に反對するやうな態度を採らないと確信してゐる、ソ聯も國內情勢のため積極的援助に出てゐないやうだ、事變はまもなく片づくだらうがそれから後のことは何ともいへない廣田外相辭任の噂もあつたが今は消へ外務省はその使命達成に協力一致してやつてゐる、この事變で支那各地から引上げて來た總領事や領事は支那事情の講演や殘務整理をやつてゐるがそれが終れば適當の部署につくことにならう

尙同局長は十五日午前中に植田大使を訪問する筈でドイツ通商代表クノール博士とも會見し十七日離京の豫定である

松岡總裁來京

滿鐵總裁松岡洋右氏は佐藤理事と共に十五日午前八時十分着列車で來京直ちに關東軍と打合せの上同日午後二時十分のあじあで歸連の豫定

人事往來

▲長野友博氏（製絲業）十四日來京ヤマトホテル
▲立野儀光氏（會社員）同
▲安達三十四氏（鋼鐵機械商）同國都ホテル
▲丸才司氏（官吏）同

個人

支那を一人で搔き廻してゐる宋美齡の姉で財政部長孔祥熙の夫人宋靄齡は事變以來軍資調達の一方の旗頭として活躍してゐるが▼例の救國公債の應募成績が芳しくないのに業を煮やし▼支那の婦人方よ指輪や頸飾りを賣り拂つて救國公債を買へとラヂオ放送をやつた▼支那の國民はなけなしの金を投げ出して造つた飛行機がまさかの時になれば味方を射つ飛行機になることを漸く知つた▼それと同じやうに指輪や頸飾で買つた公債は鐚一文にもならぬ紙屑になることは如何に無智な民衆でもよく分つてゐる▼日本の銃後の赤誠と支那のそれとを同じやうに考へてゐる宋靄齡の頭の中に一體國家意識があるのかどうか▼餘り笑はせるな▼滿洲國では寒さに向ひ薪炭と防寒具の暴利取締令を公布する▼滿洲では每日の食糧に等しい薪炭と防寒具の暴利を取締ることは最も必要なこと▼斷乎其の實を擧げることに努めて貰ひたい

社説 米國輿論の動向

一

支那事變に關聯して米國で行はれてゐる輿論の動きを見ると興味あるものがある。ルーズヴエルト大統領は十二日の放送に於いて「米國は九ケ國條約國會議參加の意圖を明白にしたが同會議の目的は支那の現事態を解決すべき協定を求むるにある、これがため日支兩當事國以下九ケ國條約調印國と協力することこそ米國が會議に參加する目的である、かかる協力こそひいては全世界の平和を達成すべき手段に導く有力なる一方途の好例とならう」と述べ、先頃行つた演說が米國を戰爭に捲き込むものだとの懸念を深めてゐたのを一掃したといふことである。それにしても、例の孤立主義は此處で放棄され、利害關係國と協同せよといふ國際主義が標榜されてゐる事實である。

二

だが米國のこのやうな國際協力主義がどれだけ國民の支持を得てゐるかは疑はしいやうである。その顯著な例としてニユーヨーク・タイムス紙の論說を示すことが出來よう。そこでは、聯盟並びに米國政府が日本に加へた糾彈は何ら決定的效果を持ち得ないものであることが指摘され、しかも經濟制裁等を行へば日本はこれに報復するであらう、その報復は直ちに香港を目標に取るであらうが英國はこれに對する備へが無い事を述べ「吾々は日本と戰ふ用意ありや、しからざれば自重すべきである」と結んでゐるのである。思ふに、米國が支那に對して持つ利害が英國のそれの如く重要なもので無い事實がこの主張の底には冷たく觀察されてゐるであらうし、そして同じニユーヨーク・タイムスは、晩かれ早かれ東洋に於ける西洋諸國の特權は打壞されるであらうとの觀察を持つてゐたものである。この觀察に立つ以上、現狀維持乃至舊狀回復を念とする列國の談合の如き、强力な現實の反對に面せざるを得ぬことが明白なのであらう。自重論に根據あることが首肯されるのである。

三

紛爭の平和的解決を圖るため日支兩國と協力するといふ表現は、日本に對して九ケ國條約國會議參加を慫慂したものであらうが、日本がこれに對して既に決然たる方針を堅持してゐる事は彼等とてもよく知つてゐるところであらう。言はばルーズヴエルト大統領の演說に對しても、盛んに砲火が交へられてゐるとき、平和的解決の說敎染みた演說を行つてもそれは寧ろ感傷的なゼスチユアに過ぎぬといふ評語を加へるのが適切なのであらう。遙かブリユツセルあたりでジユネーヴ氣分の再現を企てる前に、事態の實際について正しい理解を持つことこそ大いに肝要であらう。

銃後國民の熱誠 驚異的恤兵金品
陸軍當局痛く感激

【東京國通】支那事變勃發以來既に九十四日、朔北の寒風は早くも雪を交へて北支、上海の戰線に健鬪を續ける將士の勞苦は筆紙に盡し難いものがあるが、銃後國民の恤兵の赤誠も事變の擴大とゝもにいよ〳〵高揚、十月八日までに陸軍恤兵部に寄せられた慰問品は主なるものを拾つてみても慰問袋十八萬八千四百卅個、お守り百八十九萬九千百十二體、慰問作品十萬二千百十九點、雜誌二萬七千百七十六册、千人針一萬四百十四枚、淸酒二百廿四石六斗四升、煙草十八萬三千百四十四個、書籍六千四百八十册等の數字を示した、陸軍當局は輸送の困難を冒して第一線將兵に一刻も早くこれを傳達するため懸命の努力を拂ふ一方今後は全銃後國民の名をもつて出征軍人の遺家族にも溫かい後援の手をさし伸べることになり、さしあたり恤兵金の一部をもつて戰歿將兵の遺族に弔慰金を贈るかたはら軍事扶助法規の適用に洩れる要扶助者に對しても十餘萬圓を割いてその救恤に努めることになつた

米國東部地方 在住同胞の獻金熱

【東京國通】米國東部地方在住同胞の國防恤兵獻金熱は日を追つて昂まり既に數回にわたつて獻金した者も少くない 十四日までニユーヨーク總領事館に集つた各地獻金額は九千ドルに達した

同仁會救護班

【天津十四日發國通】北支一般民衆ならびに支那事變出征軍人診療救護を使命とする同仁會北支派遣救護班一行六十數名は、三班に分れて十三日午前九時天津東站に到着した一行は青島、漢口、濟南の各同仁會醫員及び看護婦よりなり、北支事變勃發と共に内地に引揚げてゐたが、今回醫員看護婦をあげて義勇奉公のため北支戰線に出張したものである、なほ一行の内譯は

濟南班 外田博士外廿二名
青島班 栗本醫學士外廿二名
漢口班 武正博士外廿一名

で漢口班のみ天津に留り青島濟南兩班は一先づ北京にて待機する模樣である

上海外字記者 陸軍省に獻金

【上海十四日發國通】在上海某有力外字新聞記者は陸海軍將兵の煙草代にもと十三日金五十ドルを寄贈して來た、わが陸海兩武官室では感激してその好意を受けた

長老語る由緒も懷し 蘇る北京明朗色
和やかな其日の市內

【北京十三日發國通】北平の名稱が北京の舊稱に改められた日、昨日までどんより重苦しく曇つてうすら寒い風さへ吹いてゐた北平の空はこの日朝からからりと晴れて一片の雲もなく、多服を着出した市民は慌てゝ合着に着替へて心も輕く歩いてゐる、市政府、停車場をはじめ各官衙は早朝から「北平」の二字を「北京」と書き改め市內の各商店も一齊に看板の塗替へをはじめたが、これらの商店のうちには南京政府より改稱を强制されても頑として應ぜず、昔ながらの「北京」の二字を守り續けたものもあり、その連中は「どんなもんだい」とばかり大變な鼻息だ、孫中山の名を冠して北海公園とならび稱せられる中山公園は事變後北平公園と改稱されてゐたが今日から更に北京公園と改められた、中山路、黨部街をはじめ國民黨や南京政府に因んで改稱を强制されてゐた町名は到る處にあるが、これらは何れも古來からの床しい町名に變へられ、そうして町の隅には物識り顏の老人が人々に取圍まれ長い煙管で地べたに文字を書きながら北京の由緒と歷史を說いてゐる、北京の「京」といふ字は都といふ意味の外に大いなるものといふ意味を有し明の永樂元年から數百年來の名稱であるとか、南京政府が民國十七年北平と改稱してからといふもの憂鬱な十年だつたが、これから今日のやうに明るくなるのだ、とか聞いてゐると却々面白い、治安維持會では近く改稱祝賀會をやらうといふので朝來その準備で忙しい、何しろ面子を貴び、文字を貴ぶ國柄だけに市民の今日の欣びは想像以上である

海上救命工作完し 一萬五千圓をかけ
急性盲腸炎患者を救ふ

【軍艦〇〇にて十三日發國通】「鐵の肺」のアメリカ青年の向ふを張り數時間一萬五千圓の急性盲腸炎患者輸送が〇海の荒波を乘越えて行はれたレコード破りの人命救助のエピソードがある、わが軍艦〇〇の軍醫が一水兵に急性盲腸炎の診斷を下し直ちに手術の必要ありとし、〇〇方面封鎖中の軍艦〇〇の手術室まで救急輸送をなすべく軍艦〇〇は全速力で出發し海上病院に無事入院せしめ、手術は間髮を入れず見事に終了し、水兵の一命は救はれた、患者輸送及び歸還に要した費用はザッと數時間一萬五千圓、海上病院費まで入れたら莫大なものになるだらうが人命救助に海上においても遺憾なく行はれてゐる

日鮮滿間直通
小口扱ひ貨物新運賃制實施

日鮮滿交通ブロック强化の重大役割を演ずる日滿ならびに鮮滿直通小口扱ひ貨物運賃については昨年來滿鐵、鐵道省、朝鮮鐵道局の間に種々折衝が行はれてゐたが、滿鮮兩鐵道當局間に意見相違し、その實現が遲延されてゐたが漸く兩者間の完全な意見一致を見るに至り、いよ〳〵來る十一月十五日より日滿ならびに滿鮮直通新運賃制を同時に實施することに決定、十四日鐵道總局より正式に發表された新運賃の要綱は現行の各運輸機關の合算制を改正し合理的一本立運賃となし、等級は五等級制を採用、日鮮滿間小口扱ひ貨物輸送手續の簡易化をはかるとゝもに日滿連絡經路たる大連、安東（朝鮮線）北鮮各經路運賃の均衡をはかり日鮮滿の發展を促進せんとするもので、新運賃の實施により日本內地および朝鮮よりの對滿輸出主要品たる日用雜貨棉糸布等小口扱ひ貨物の運賃は日滿二割、鮮滿一割五分程度の大幅引下げをみることゝなつた

支那事變日誌
＝自十月七日至十月十二日＝

△皇軍山西省に進擊

七日 原平占領＝山西の大動脈を制す 疾風迅雷山西大平原に進擊した皇軍は六日午後三時山西省の大動脈同蒲鐵道の起點原平鎭に堂々入城す

上海＝事變以來最も頑强なる抵抗をなしつつあつた江灣鎭の敵陣も、わが陸戰隊最右翼の廟行鎭方面陸軍部隊との完全なる連絡により潛伏せんとす

八日 津浦線＝德州を敗退した敵は敵城方面に潰走、再城にあつた五萬の劉多軍に叛亂起り支那軍の混亂言語に絕す

平漢線＝皇軍右翼は遠く靈壽塔上方面に作戰して敵二ケ師を擊滅、久しくその去就を注視されてゐた山東省主席韓復榘も遂に抗日戰線に駒を進め黃河々畔に堅陣を布き皇軍を邀へ擊つ態勢をとる

一方朔北の原野祖宗の他に勇奮力戰する內蒙軍はわが察哈爾作戰軍に呼應、八日午後二時遠く山西の要衝平營を攻略す

九日 察哈爾作戰軍は東は平綏線陶卜齊、北は武川、南は外長城線右玉、涼城を陷れて勇躍進擊、平綏線旗下營の綏遠軍も潰滅す

平漢線＝正定を陷れた皇軍は堂々石家莊に進擊、わが砲兵主力部隊の掩護射擊の下に滹沱河の敵前渡河を完了す、海軍航空部隊は九日長驅支那軍陣地を空襲、徐州韶關および漢沿線の軍事要地はわが空軍一過のあとに全く覆滅、上海の支那陣地も九日は終日沈默

△石家莊陷落

十日 平漢線＝北支の支那軍潰滅す 卅里にわたる堅壘を突破すべく皇軍は九日夜來これに猛擊を加へ歐洲大戰史にのこるマツケンゼン將軍のドナウ渡河戰にも比すべき壯烈無比な滹沱河の敵前渡河戰を展開、十日午後二時半に至り石黑、坂西、中間各部隊先鋒は敵左翼方面より石家莊の敵本部に突入、堡壘の一角高く日章旗翻る、空軍もまた敵の退路を遮斷すべく平漢線沙河鎭および正太線獲鹿、井陘方面に終日痛爆を加へ石家莊二十萬の敵軍遂に滹沱河畔に潰滅す

北支方面の主力部隊の潰滅により河北平原中部地區並びに津浦線方面の敵は完全に再起の機會を奪はれ、且つ正太線の皇軍確保で山西の首都太原もその中腹を直接脅威される結果となつた

平綏線＝中島、吉富、長谷川三快速部隊は十日殺虎口の要害を突破、新店子街道を北進して綏遠城に迫り、全軍の意氣衝天

上海＝十日豪雨中の戰鬪で揚涇クリークの一角皇軍の手に歸す

△正太線井陘に進出 太原の中腹を脅威す

十一日 連日の降雨に江南の野は一望模糊たる灰色のヴエールに包まれ、わが海の荒鷲軍もしばらくその翼を休めてゐたが、十一日は久し振りの快晴に勇躍中の南支の大空を快翔、上海戰線においても地上部隊の進擊に呼應、北四川路前面ならびに浦東の敵陣を痛爆す

平綏＝綏遠軍の本據歸化城（綏遠城）に急迫する察哈爾作戰軍は猛進擊を續け、綏遠高原に一大殲滅戰の機迫る

河北＝皮肉にも雙十の佳節に河北唯一の抵抗陣地石家莊を喪つた支那軍は、南方元氏縣城をも支ふる能はず又算を亂して正太線を西に逃れる支那軍を追ひ擊つ皇軍先鋒部隊は既に井陘を占領した、かくて皇軍石家莊の大捷は河北における支那軍の抵抗を斷念せしむると共に遠く山西の首都太原に七首を突付け、太原府城の守兵は一兵もあまさず皇軍に潰滅される運命となつた

△古都「北京」再誕生

十二日 海軍航空部隊は十一日に引續き中南支の空にその荒鷲の勇姿を現はし、終日敵軍事要地を爆擊、就中首都南京を襲つた空襲隊は敵戰鬪機群と壯烈なる空中戰の後その五機を擊墜、大校場飛行場同格納庫を爆破す、津浦戰作戰以來櫛風沐雨、硝煙の中に斃れし勇士の合同大靈祭を德州練兵場において擧行さる、陣歿勇士の靈を慰むるは戰友手向けの秋草のみ

この日北平治安維持會は全常務委員滿場一致を以て「北平」を「北京」に還元改稱すべきを決議、河北の大地に流されたる幾多忠勇なる皇軍將士の鮮血の上に、いみじくも新生北支、明朗河北が誕生しつゝある

電業株三十萬株を廣く滿人から公募
＝滿洲產業資金計畫の新轉機＝

滿洲電業では來る十一月一日を期し增資新株百四十萬株（內舊株割當九十萬株）の拂込徵收（四分の一）をなすが、右の內公募豫定株五萬株については取敢ず興銀が引受け適當の時期を見て一般に公開することに決定、その時期、方法等に關し興銀首腦部間にて寄々協議を進めてゐたが、このほど左の如く內定した、即ちこれによると新京、奉天、哈爾濱、吉林等滿洲主要都市の滿系官吏を始め滿人各層に政府要人斡旋にて興銀引受株五十萬株のうち三十萬株をプレミアム無しで引受けさせんとするもので、從來滿洲國の各特殊會社、準特殊會社等に對する投資が殆ど政府、滿鐵、東拓および日本の民間會社等に限られてゐたものを、今後は一般滿洲國人に投資の途を與へるため株式を開放し、これにより投資に對する正しい認識の普及を圖るとゝもに滿洲產業五ケ年計畫所要資金の現地調辨に資せしめんとする一石二鳥の效果を狙つたものであるが、その成果は今後の在滿會社の資金調達方法に一轉機を劃するものとし、各方面より多大の關心をもつて見られてゐる

遣外使節出發

【東京國通】支那事變に對する帝國の態度を明かにし、歐米各國民に正しき認識を與へんとする重要任務を擔ふ遣外國民使節一行大倉喜七郎男（イタリー）、伍堂卓雄（ドイツ）、松方幸次郎（米國）、蘆田均（歐米）の四氏は伊藤正德氏その他各隨員を隨へ十四日午後零時半東京驛發同三時横濱出帆の龍田丸に乘船出發した

資源開發に國民の後援
鑛石採取運動要項
近く民生部から全滿に通達

「國民精神總動員運動」の線に沿つて民生部並びに大陸科學院が音頭を取り全滿中小學校生徒九十萬人に呼びかけた「資源開發鑛石採取運動」の一石は學生をはじめ教育界および官吏間に大きな波紋を描き出し、早くも民生部、大陸科學院宛てに如何なる鑛石が最も必要であるか、または發掘場所の記入、その他地圖を添附しては如何等熱心な問合せが來るので、當局側としては軍人、官吏、學生を網羅した擧國一致の國民的鑛石採取運動にまで擴大したき意向を有し一兩日中に民生部より全滿各省、市長宛て鑛石採取運動に關する要項を送附することゝなつた右につき鈴木大陸科學院長は次の如く語つた

國民精神總動員運動に拍車をかけ、學生の勞働奉仕精神を涵養するとゝもに、埋藏資源開發の一助として今度全滿九十萬の中、小學生を動員して鑛石採取運動を行ふ事になつたが、此運動を組織的且つ效果的に行ふために、まづ學校教員に指導者になつて貰ひ各地方の鑛石および土壤を採取するやうにしたいと思ふ、なほ採取した鑛石および土壤には發掘場所日附、鄕土の地圖、またはスケッチを附け加へて貰ふと甚だ結構で、これは一に資源開發の參考資料となるばかりでなく、地質の調査に非常に役立つものである、採取した鑛石土壤は大陸科學院に送つて貰へば專門家に鑑定させ參考資料として永く保存するが、特にお願ひしたいのはこれは單なる學生の採取運動に止めず官吏も、軍人も一般の人も道を歩かれる時大空に向ける眼を大地に向け足につまづいた石塊でも一寸ポケットに入れて持ち歸り學院に送つて貰ひ、國民的採取運動としたいと思つてゐる

訪日教育視察團 十五日新京出發

民生部滿洲帝國教育會主催の訪日教育視察團々長吉林省事務官南廣福氏以下一行三十七名は十五日午後九時五十分新京發列車で大連經由渡日する約半月にわたり日本各地を視察の上十一月六日午後三時歸京の豫定

商況欄 十四日後場

株式相場

●大連株式 寄付（短期）

銘柄	寄付	引
五品	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
京新	[illegible]	[illegible]
日滿鐵	[illegible]	[illegible]
滿新	[illegible]	[illegible]
昭鋼	[illegible]	[illegible]
土木	[illegible]	[illegible]

●日新 奉天株式 寄付（短期）大引

[illegible]

新京取引市況（十四日後場）

[illegible]

現物寄引 出來高

品目	寄	引	出來高
大豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高粱	[illegible]	[illegible]	[illegible]
小豆	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

手形交換高（十四日）

[illegible]

野菜小賣相場（十四日）【百匁に付き】

品名	最高	最低
[illegible]	[illegible]	[illegible]

滿洲國の緬羊增殖と各種獸疫の撲滅（六）

滿鐵畜產部囑託　井島重保

緬羊增殖上並に改良上に最も恐るべき傳染病其他

緬羊增殖上並に改良上致命的疾患を起す傳染病、內科病、內外寄生蟲等は、種々あるも、最も恐るべきものを一二擧ぐれば左の如し

▲羊痘　羊痘は（滿洲人は羊痘を出花と稱す）緬羊獨特の傳染病にして本病が滿蒙に存在することを證明せられしは、大正九年にして當時內蒙古在來種羊を錦州方面より大連に移入したる九〇〇餘頭の羊群中に羊痘を發し三五%以上の斃死羊を出せしとき、研究したる結果判明せる所なり　爾後、大正十二年及び十三年に亘り內蒙古林西縣一帶に大流行を來したる時、黑山頭滿鐵種羊場にも侵入して同種の緬羊一、二〇〇頭を罹患せしめ、多數の斃死羊を生じ、大正十四年には、北滿特別地區海拉爾附近の、呼倫貝爾牧場にも侵入して飼羊二八〇頭を侵せり、又、昭和四年に洮南に於ける遼北牧場の飼羊一、二四〇頭を侵して數百頭の斃死羊を出せり

▲滿蒙は羊痘の巢窟▼

如斯、羊痘の病毒は滿蒙の地到る處相當濃厚に汚染し居るを以て、緬羊の增殖並に改良事業發展の爲めには一大障害たりと謂ふべし

一度、緬羊が此病毒に感染するとき、緬羊は急速に榮養消耗し衰弱して增殖率を低減するのみならず、毛質に多大の惡影響を及ぼし、且つ妊羊は流產を起す場合多し、此等の事實は滿蒙に於ける緬羊增殖政策上に一大暗影を投ずるものなるを以て、之れが防疫は最大急務なり

在來の蒙古緬羊は祖先代々多少なりとも、本病に冒され居るを以て免疫性强く、從つて抵抗力割合に强きも輸入緬羊並に改良緬羊は抵抗少なき爲め罹病するもの多し

本病毒を豫防する爲め人、牛の痘苗を以て種痘するも完全な防禦力を與へざるも羊痘毒自體を以ては完全なる結果を與へ、且つ其免疫血清は緊急免疫、及び治療上の効果良好なりとせらる、而して本病毒は內地、朝鮮に於ても大正八年以後數回に亘り輸入蒙古羊に發生して當局を驚かしたることあり、爾來十分なる檢疫により今日迄內地へは移入を見ざるも侵入の防止には不斷の警戒を要するものなり

▲赤峰の羊痘▼

筆者は昨昭和十一年九月、滿洲國畜產視察團に加はり、各地に於ける畜產實況を篤と視察せるが、赤峰驛前の廣場に於て、察哈爾より買入れたる一群の在來蒙古羊（約一千頭）を見たるが其羊群中に羊痘並に疥癬に罹かり居るものを發見したるは遺憾なり、かゝる罹病羊を何等處置せずして滿洲國內部へ繁殖羊として移入することは、危險も亦甚だしきものなりと謂ふべし

將來は必ず移入羊は一定の繫留場を作り、或一定期間は徹底的に檢疫して無病健全なるもののみを移入し、罹病羊は完全に防疫治療したる上に於て移入すること極めて肝要なり

緬羊の傳染性流產マルタ熱

本病はブルセラ・メンテリシス菌の侵入に依りて發病する家畜の傳染性流產にして世界各地に蔓延し本病罹患家畜より人に感染する恐るべき傳染病なり

▲滿鐵林西種羊場にブルセラ・メンテリシス菌の發生▼

昭和十一年一月初旬より興安省林西縣滿鐵林西種羊場に於て緬羊の流產多數發生せる爲め其病源に就き奉天滿鐵獸疫研究所に於て檢索せる結果恐るべきブルセラ・メンテリシス菌に依ることを確め得たることは滿洲國畜產增殖上に對し多大なる貢獻と言ふべし

滿鐵林西種羊場に於ては、昭和十一年一月八日雜種羊に一頭の流產を見、同月中引續き十六頭の流產羊を出し、同月末にはメリノー種二頭、改良種一頭が流產し、同年二月にはメリノー種十五頭、改良種六十八頭、雜種羊九頭、更に三月に入り、改良種二十頭の流產を出し、同三月十九日に發生したる一頭を最後として一先づ終熄せり

▲滿鐵林西種羊場の從業員に感染▼

而して同種羊場の從業員間に上記の恐るべきブルセラ・メンテリシス菌が傳染したり

昭和十年三月下旬緬羊分娩を擔當せる同場の松尾獸醫は不明の熱性疾患に冒され、殆ど時を同うして滿人牧夫の三分の一、約二十名の罹患者を出し、昭和十一年三月上旬に於ては、同牧場の佐藤獸醫が發病し、次で山崎、伊瀨知の兩獸醫、內田藤吉氏並に氣象及び農耕擔當の佐藤氏が發病し又、滿人牧夫にも十數名の罹患者を出せる恐るべき狀態なり

如斯上記のブルセラ・メンテリシス菌は緬羊增殖上に大害を與ふる病原菌にして、姙羊を流產せしめ助產に從事する人、生肉を調理する人、牧夫等に感染する

若し人が本病に侵される時は、八日乃至十日間を經て發病し其症狀は急性にては惡寒、戰慄を以て始まり、三十九度乃至四十一度以上の高熱に達し、頭痛全身疼痛、各關節疼痛時には陰囊浮腫を起すことあり而して遂には心臟衰弱に據つて死することとあり

斯る疾患に冒されては勞働を主とする牧羊業に從事することは全く不可能となり、赤家畜增殖方面より見るも本病は大敵にして炭疽羊痘、牛疽等と同じく最も恐るべきものなり

▲マルタ熱▼

ブルセラ・メンテリシス菌はマルタ熱の病原菌にして十九世紀の中葉、地中海マルタ島に於て發生し、同島に山羊の過半數を斃し、英國軍隊にも傳染して大損害を起したることありし以來マルタ熱の名は起れり

從來の文獻に依れば、此傳染性流產菌は北半球に於ては攝氏十二度以下の處に於ては發生せずとあるも滿蒙の如き冬季零下五十餘度に達する地方に於て上記の如く發生せるは稀有のこととなるを以て、此病原菌の侵入經路に就ては今後徹底的に調査する必要あり

今日に至る迄に本病の發見せられたる地方は左の如し

▲マルタ熱の常在地▼

歐洲に於てはギリシヤ、伊太利地中海にては、バレアーレン、コルシカ、サルデイニヤ、クレータ、チプルス、マルタ、ゴゾシンリーの諸島、西班牙、ジブラルタル、土耳古等にして亞細亞に於ては香港、印度、パレスチナ、ジエルサレム等南北阿非利加、北米ミシシツピー流域、南米、西印度諸島、カナリー群島、フイリツピン島等なりと報告せらる

炭疽　本病は緬羊其他の凡ての家畜を侵し且つ人體に感染する恐るべきものなることは後述するを以て茲には略す

內、外寄生蟲　家畜全般に亘り、內、外部寄生蟲の種類は非常に多くあるも、茲には主として緬羊の寄生蟲に就てのみ略記す

一旦、緬羊が內、外寄生蟲に侵かさるゝ時は漸次其榮養不良に陷り、其生產羊毛にアトロフイーを起し多大の損害を與へ、毛織工業上の羊毛價値を非常に損するのみならず緬羊をして直接、間接の原因に依り、遂に斃死せしむるに至る恐るべきものにして、之れが絕滅豫防に就ては瞬時も忽かせにすべからざるものなり

一、內部寄生蟲の主なるものを擧ぐれば

腦包虫、絛虫、肺虫、胃虫、腸虫、十二指腸虫、肝蛭、華蛭、結節虫、毛様線虫、鞭虫、　虫、コクジユーム、スピロヘータ、回虫、トリパノゾーマ、ピロプラスモジス等なり、而して之等寄生蟲は種類多し

一、外部寄生蟲の主なるもの

緬羊が外部寄生蟲に侵かさるゝ時は羊體は衰弱し羊毛は脫落し、羊毛品質は惡化し、脫落せる羊毛は牧草と共に胃中に入り、ヘヤーボール（毛玉）を構成して緬羊をして多大の榮養不良に陷らしむるものなり

中扁蝨、虱、虻、蛹等ありて種類も極めて多し

弘報協會募集二等當選

中國民衆に告ぐ（三）

大連　榊田望

安居樂業の王道滿洲國

親愛なる中國民衆諸君

諸君は今尙滿洲國をもつて日本の傀儡なりと言ふか、日本が東亞の和平を維持するために多大の犧牲を拂つて滿洲における露國の魔手を追放したことは諸君の既に周知の通りである

日本は滿洲の平和發達とを衷心より冀つて來た、光緖年代滿洲の支那移民は一千五百萬人であつた、然るに民國二十年には殆んど百%の急激なる增加を見、その人口は一躍三千萬人を算するに至つた、この驚くべき人口の增加は年々の旱魃、水害、饑饉、疫病、戰爭、苛斂の中國本土を見捨て滿洲の沃野に回生の途を求めんとした中國民衆苦惱の歷史を雄辯に物語るものである

然るに綠林の梟雄張父子が滿洲の王座を强奪するや、內は苛斂誅求飽く事を知らず、外は支那日本と事を構へ平和なる滿洲を騷然たる擾亂の巷と化した、三千萬民衆の吸血漢張學良の父祖相傳の馬賊的本能を如實に物語る一挿話を諸君に紹介しやう

彼は外國から買つた印刷機によつて無價値の紙幣を濫發し農民の辛苦の結晶たる大豆、高粱を購入しこれを外商に轉賣し價値ある外貨を取得して不斷に私腹を肥やすことを忘れなかつた、先に農民が學良より得たる紙幣は價値の暴落によつて既に一片の反古であつた、農民が收穫期に得たる百圓の東三省票は正月の買出しに街を訪れた時には實に一圓の價値しかなかつたのである、醇朴な農民はこの時始めて吃驚して覩せこけた土まみれの掌に堅く握りしめた紙幣を恨めしさうに眺めてゐたのである斯くして學良は巧に無智なる農民の生產物を騙取したのみではない、更に苛酷にも重稅に次ぐ重稅をびしく賦課した、然も學良は先に彼が農民に與へた暴落紙幣をもつて納稅することを嚴禁し農民は直接その農產物を貢納せよと嚴命したのである、かくて學良の二重三重の巧妙なる搾取は農民を飢餓の戰上に彷徨せしめ剩へ兇暴なる匪賊の群は全滿至る處に良民を殺害し又その財產を劫掠して正に滿洲は百鬼夜行の修羅場であつた、天人俱に赦さゞる張家二代の秕政の內に滿洲事變は學良の點火した柳條湖爆破によつて勃發した、塗炭の苦を嘗めて未だ滿蒙三千萬民衆が張軍閥の衰落と共に蹶起して獨立の旗幟を揭げたのは當然の話である

今や滿洲國は凡ゆる民族の大同協和の原則の下に世界に未だ嘗て見ざる道義的國家を創造するために營々として努力して居る

滿洲五族の民は互ひに協力し三千萬民衆渾然一體となり雄大なる建國理想の實現のために獻身努力をしてゐる、この姿を見て感激せざるものがあるか

見よ！行政の刷新、產業の發達、交通の躍進、文化の發揚、治安の維持、總てにおいて滿洲國は日進月步し、既往擾亂の曠野は王道樂土の武陵桃源となりつゝある

建國當初卅萬を數へた匪賊は日滿軍の獻身的努力により殆どその殘虐なる影を潛めるに至つた、西歐物質文明東漸の大濤の中にあつて死に瀕せる東洋精神文明を維持し、顯揚する最後の城砦は實に滿洲國である、滿洲國三千萬民衆は一切の貪婪なる軍閥を排擊し共產主義を居る

今や滿洲國の獨立は儼乎たる事實である

親愛なる中國民衆諸君！

日本は果して侵略者であつたであらうか

諸君は安居樂業の王道天下に鼓腹してゐる三千萬民衆の姿を見、彼等の聲を聞かねばならぬ、天は常に正義の味方である、諸君は今こそ南京政府の虛構・欺瞞より覺醒し、三千萬民衆の步める道を求めねばならぬ

目覺めよ！中國民衆諸君

親愛なる中國民衆諸君！

諸君は今や東亞の嵐の中に立ちて平和か滅亡かの重大なる岐路に直面してゐる

諸君に課せられたるこの嚴肅なる問題の解答は實に諸君の胸中にある

黃帝の祝福し給ひし華北の原野は今や硝烟彈雨に蔽はれ、豐穰なる沃野は荒蕪に歸し、農民は田園を捨て商買は堅く門を閉し飢餓は無辜の民に迫らんとしてゐる

慘澹たる日支の戰爭を招來し四億民衆を破滅の深淵に投ぜんとする元兇は一體誰であるか、いふまでもなく東亞の大局を沒却し私利私慾の虜となれる破廉恥漢蔣介石および彼の一派の罪なのだ、民衆の苦惱は何時まで續く

平和は永遠に中國民衆を祝福せざるか

親愛なる中國民衆諸君！

諸君は曾つて蔣介石一派の南京政府が己の政權を確保するために歐米と提携し、或は又無謀にも聯ソ容共主義を採用し遂に中國を混亂と破滅に陷んとしつゝある事實を知つてゐる、今日中國を救ふべき唯一の道は全東洋民族の强力なる結合以外にない、由來日支は一葦帶水海を隔てゝ存在し互ひに唇齒輔車の關係にある中國の滅亡は日本の滅亡であり、日本の惱みは中國の惱みである

長き混沌たる禍亂の中國をして秩序と平和に蘇生せしめ四億民衆をして安居樂業に安んぜしむる唯一の道は日支兩民族が渾然一體となり更に全亞細亞民族の强固な結束の下に崇高なる東洋文明を再建し、亞細亞人の亞細亞を結成するにある、無益なる日支の戰爭より何が齎されるか、賢明なる諸君既にこれを知る

親愛なる中國民衆諸君！

須らく過去一切の誤解と仇怨とを清算し、亞細亞の大局を洞察して、日支共存共榮の大旆の下、永遠の提携を決意せねばならぬ、希くは、兄弟墻に鬩ぎ外侮りを禦るの愚をとりて、孔孟の名を辱かしむる勿れ

特產物出廻り最盛期にあたり

社線と國線のダイヤ改正

總局においては特產物出廻り最盛期を目前に控へこれが輸送の完璧を期するため、社國全線における旅客列車を減少し、これによつて生ずる餘力を貨物輸送に振り向けることに決定、過般來鋭意研究を進めて來たが、愈々この程成案を得るに至つたので來る十八日頃より實施することになつた、しかしてこれが實施に當つては旅客に與へる不便を最小限度に止める必要上、各列車の編成その他に多大の苦心が拂はれ、右に伴ふ全滿のダイヤ改正も近く發表の筈、決定した主なる列車は

△大連―奉天間二七、二八列車
△奉天―新京間三二、二四列車、三一、二三
△四平街―齊々哈爾間八〇三、八〇四列車
△四平街―西安間五四五、五四八列車
△新京―吉林間二〇九、二一〇列車
△新京―濱江間一五、一八列車
△歐亞連絡一七〇一、一七〇二列車

等總計五十二列車に達してゐる

滿洲國關稅改正促進

滿洲工業會で決定請願

滿洲工業會第四十六回定例役員會は十三日午後二時同會議室において山本理事長（滿洲工廠）高井恒則氏（滿洲電業）椎名義雄氏（滿蒙毛織）等十八氏出席の下に開催された先づ報告事項に入り次いで左の附議事項につき協議の結果

一、滿洲國關稅改正促進方請願の件
一、滿鐵との懇談事項に關する件

その他四件を可決、滿洲國關稅改正問題については滿洲工業界の死活問題として駐滿全權大使、關東軍、對滿事務局總裁その他關係各機關に對し關稅改正促進請願をなすとゝもに積極的に運動に乘出すことに決定、同四時散會した、なほ右請願趣意要項左の如し

一、滿洲國を原料供給國とし日本を製品供給國とする觀念は從來の個人主義的、自由主義的國家觀念の遺物に外ならず、よつてかゝる舊觀念より來る關稅制度の改善には絕對に耳を藉すべきものにあらず、あくまでも全體主義的、統制的經濟的なる國家建設の新觀念に基き關稅改正を促進せらるべきはいふまでもなし、殊に現下の戰時體制下における滿洲國內物資現地調辦の實情は明かに國內生產機關の擴充に付實物敎訓を與へられたるものにして深く現狀に稽へ將來萬遺算なきを期せられたきこと

二、滿洲產原料を使用せず特典のみを享有する如き轉口稅制度を速かに廢止すること

三、滿洲國實輸入總額の約二割に相當する七千萬圓乃至八千萬圓に垂んとする特權免稅を整理し輸入關稅を課すること

四、右整理に伴ふ有効適切なる保稅工場制度の實現を期せらるゝこと

家庭

精力がつく 野鳥、食ふべし
家禽など問題にならぬ 豐富なビタミン

獵狩

獵のおみやげでなくとも、鳥屋の店先にもさまざまな鳥が兩足をしばつてつるされ、よそからいたゞくこともありませうし、家庭の食膳はこれまで長いことのらなかつた野鳥の料理でしばしば賑ふことがありませう。

獲ものと野鳥

野鳥といつても狩獵鳥として許されてゐるものゝみですがその中でまづ普通によくとれるのは鴨、雉子、山鳥の類、小さいものはツグミ、赤腹などの類でありませう。

野鳥の食べもの

御承知の通り野の鳥は、いづれも自分で自分の好む食物を勝手に攝つてゐますが、それはいづれも非常に新鮮なものばかり、例へば鴨、鶉など、水にもぐつて捕る小魚といへば生きて游いでゐるものですし、雉子や山鳥など雜食するものでも虫といへば生きてゐる虫、植物ではまだはえてゐる草木の時に芽の部分、木にまだついてゐる實など。

飼ふ鳥との比較

これ程新鮮な食物は我々人間にも決して食べられるものではありません。同じ鳥類で家禽の鷄、家鴨と較べて見ませうか。彼等の食物は殘飯、豆腐のカス、野菜の皮、台所に出る屑など、加工品のしかも古いものばかりです。しかも人間はその肉の食べるのが目的ですから、肉をもとになるものだけは充分與へます。そして運動をあまりさせないので消耗が少なくてそれらは體内に貯藏されて居ります。

豐富なビタミン

ですから家禽と野鳥との成分を普通に比較したら、或は野鳥は蛋白質が少ない、肉質が荒い、消化が惡い……と云はれます。しかし他のビタミンの點では、野鳥には及ぶべくもありません。生きてゐるものでなければ決して口にしない彼等の體内には、ビタミンA、B、C、D共非常に豐富です。昔から「野鳥を食べると精力がつく」といはれて來たのも一つともなこと、これら豐富なビタミンによるものであります。山の中の食餌を多にそなへて、又彼等の體内には脂肪ものつて來ます。以上が大體家畜、家禽類には得られない野の鳥の特殊な成分と云へませう。

どんな時に 赤ん坊は泣く？
お母さんの知つてをくべき事

◇…赤ん坊は大人のやうに話をする事が出來ません。それで何かうつたへることがあると泣く、ゆるく輕く泣く時は、大抵時間が來てゐればお乳が飲みたくて泣くのです。したがつて苦しんで泣きません。またおしめの濡れたときも、おなじやうにオギアーオギアーとゆるやかに輕く泣くものです。

◇…つぎに痛いところがあると、強く大きく間歇的に泣く、その痛みがお腹にあれば兩足をちゞめて泣くし、左足に痛いところがあるとその方をちゞめて泣きます。右もその方をちぢめて泣きます。その他では、手足をもがいて泣く。

◇…また頭に故障のあるときは、ギヤツーといふ風に、突然叫ぶやうな號泣をする。腦水腫の場合などがこれである。要するに輕く泣くときは希望をうつたへる泣き方であり苦しい場合は力のないうめくやうな泣き方を續けるものです。同時に顔もしかめます。さういつたことは、お母さんの第一に心得てゐて頂きたいことです。

◇◇◇◇

毛糸の編物を 失敗なく洗ふには？
◇…絶對に色の剝げぬ秘訣…◇

◇◇◇◇

毛糸 編物の洗濯は下手をやると色がはげたり、編目が延びたりして二度と使へなくなる事があります。先づ色物ですと、最初に色止めをしてかゝらねばなりません。その色も赤色に依つて性分がちがうものですから一層厄介です。赤色系統のものは主に鹽基性染料を使用してありますから、色止めにはタニン酸がよろしい。即ちタニン酸のよく煮出しに茶色の汁を、水一升に二合の割合に入れて洗濯物を浸して引き上げると色止が出來ます。

黒色 系統の色のものならば大抵酸性の染料を使つてゐますから、色止めには醋酸がよろしい。即ち一升の水の中へ醋酸を三四滴落してその中へ洗濯物を浸して引き上げ、水すゝぎをしてから石鹸水で洗ひます。

この時石鹸水の中へ糖を一つかみ入れますと色も褪せずに綺麗になります。色止めがすみましたら、微溫湯一升にマルセル石鹸七匁乃至十匁を溶かした液を作つて、その中で兩手で摑むやうにして洗ひます。決して揉んだりごしごし濯つたりしてはなりません。水すゝぎは清水で摑むやうにしてすゝいで行きます。そして最後の水すゝぎの時に、水一斤に醋酸を四、五滴落したものでやります。又糸が細くなつたものはすゝぐ時微溫湯を使ひますと糸がふくれます。

ゆす ぎが濟みましたら、兩手で押へるやうにして水を切り、大きなタオルなどに卷いて上から踏みつけてすつかり水分を取つてから、竿に掛けて乾します。よく乾いたならば形を整へてたゝみ湯のつかぬやうに注意しながら蒸氣で五、六分蒸して出來上るのです。

◇…料理獻立…◇

鰯の卯の花鮨

けふは鰯の卯の花鮨の拵らへ方を申上げませう。

【材料】（五人前）

- 鰯　十尾
- 卯の花　百匁（三七五瓦）
- 鷄卵　三ケ
- 砂糖　大匙二杯
- 鹽　少々
- 酢　一合（二デシ立）

鰯をこしらへて鹽をふり酢につけ卯の花に調味品を加へて煎りつけたものを握つた上にのせます。又押し枠に入れてもよろしい。

これなら經濟的だ
お砂糖の使ひ分け
新台所學講座

砂糖の合理的な使ひ方としては、先づ砂糖をその儘甘蔗糖として使用する時と、砂糖を水で煮てシロップにして所謂（轉化糖）として使用する時とに使ひ分けることが肝腎です。次にものを煮る場合、始めから砂糖を入れるのと、或る程度まで煮立つてから砂糖を入れるのとは砂糖の效き目が違ひ、使用量に差が生ずることも心得ることです。例へばカンテンを煮るとして、一本のカンテンには普通砂糖約四十匁を初めから加へて煮ますが、初めから砂糖を入れないでカンテンを煮つめてその水が半量位になつた時に砂糖を入れて（強火で）沸騰させて火を消しますと砂糖の灰水も拔けるし、カンテンの中の夾雜物も表面に浮き出てきれいなカンテンが出來、しかも砂糖は三十五匁で足ります。次に栗やおさつのきんとんを作る場合に砂糖を使つたのではしつこい味になります。これは砂糖をシロップとして使用する方がよろしい。又黒豆、さゝげ、鶉豆等の豆類を煮る時は赤砂糖がよく、これもシロップにして使ふと味がよくなります。要するに味の濃厚なものを調理する場合には、すべて砂糖をそのまゝ使用することが經濟的になるわけです。又砂糖の（效き目）をよくするために鹽を利用することも砂糖の合理的な使ひ方です。例へば砂糖水を飲む時でも、鹽を少し入れると效き目がよく且砂糖の儉約になります。ものを煮る場合でもこの少量の鹽の利用は砂糖の經濟的な使ひ方となるのです。

けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）十五日（金曜日）

◇國民精神總動員強調週間（第三日）＝非常時經濟の日＝

◇朝◇
- 六、二五　ニュース（東京）
- 六、三〇　ラヂオ體操、入港船のお知らせ（大連）
- 七、二〇　初等滿洲語講座（奉天）　講師　秩父固太郎
- 七、四五　朝の音樂（大連）
- 八、〇〇　國民朝禮の時間（東京）　訓話　平生八三郎
- 八、二〇　氣象通報
- 八、四五　建國體操（東京）
- 九、〇五　經濟市況（東京）
- 九、三〇　經濟市況（大連）
- 一〇、〇〇　家庭講座　カーネギーと圖書館の話　滿鐵大連圖書館長　柿沼介
- 一〇、二五　料理獻立（奉天）
- 一〇、三五　家庭メモ
- 一〇、四〇　經濟市況（大連、新京）
- 一一、三五　經濟市況（大連）
- 一一、四〇　經濟市況（東京）
- 一一、五九　時報（東京）

◇晝◇
- 〇、〇一　晝の演藝（レコード）
- 〇、三〇　ニュース（東京、新京）
- 一、〇〇　經濟市況（大連、新京）
- 三、〇〇　經濟市況（大連、新京）
- 三、四〇　經濟市況（東京）
- 四、〇〇　ニュース（東京）　ニュース、氣象通報（新京）
- 四、四〇　經濟市況（大連、新京）
- 五、二〇　ニュース（鮮語）　週間世史　金景載（鮮語）

◇夜◇
- 六、〇〇　子供の時間（東京）　擬音入管絃樂　東京オーケストラ　指揮　福田宗吉　一、イタリアン・ローヤルマーチ　カペッテイ作曲外三曲
- 六、二〇　コドモの新聞（東京）
- 六、二五　商業常識講座　關屋五十二　新京商業學校教頭　原島省吾
- 七、〇〇　ニュース（東京）　ニュース、告知事項（新京）
- 七、三〇　講演（大阪）　番組豫告（新京）　村田省藏（東京）
- 八、〇〇　唱歌　海行かば　ヴォーカルフォア混聲合唱團　伴奏　AKアンサンブル
- 八、〇三　金言小唄（大阪）　一、軍民殉國是奉公　津田進吾　山口俊雄　外四題
- 八、二五　ラヂオドラマ（大阪）　非常時一家　森本薫・作　父　進藤英太郎　母　三好榮子　息　寺田靖夫　娘　堀越節子
- 九、〇〇　時事解說（東京）
- 九、二九　時報、ニュース、ニュース解說（東京）　氣象通報、ニュース　告知事項、番組豫告（新京）
- 一〇、二〇　ニュース再放送

△アナウンサー　朝　野村、晝　宮岡、夜　上森

擬音入管絃樂
（後六・〇〇　東京より）　指揮　東京オーケストラ　福田宗吉

一、イタリアン・ローヤルマーチ　ガベッテイ作曲　伊太利の元氣な行進曲です。

二、時計屋の店　オース作曲　福田宗吉編曲　これは時計屋の描寫曲で、色々な形の時計が朝鳴り出します。併しそのうちにはねじがとけて鳴らなくなるのもありました。さうしたものゝ描寫をしたものです。

三、山の戰爭　福田宗吉編曲　夜明けの小鳥の聲に交つて集合ラッパが聞えてきて、兵隊さん達の勢揃ひする元氣な樣をうつしたものです。そして行進と共に大砲の音が聞えて騎兵の出動となります。やがて戰ひが終つてラッパが鳴りひゞき意氣揚々と兵隊たちは行進をつゞけます。

四、双頭の鷲の下に　ワグナー作曲　ドイツの國旗を表現した勇ましいマーチ。

新刊
少女倶樂部（十一月號）

◇「軍國感激書集」の特輯に山内中尉の母を冒頭にし傳書鳩の戰死を載せて引締めたのなども、成功の一つに數へられる。

◇尙ほ、事變に就てはニュース的役目を果すために特に色紙ページを加へた。「支那事變感動美談集」は、そのため附錄ほどの力强さを以て、讀者の眼を惹いてゐる。

◇本號から、引續き連載の豫告をしてゐる「少女常識學校」や「夏休實習生座談會」は、少女達は元よりであるが、敎養の任にある母さんたちに、是非一讀を煩はしたいものだ。後者は、現に高等小學在學生で、今夏、暑休中商店街其他へ就職の實習を試みた少女達の座談會である。初めて實社會に觸れた少女の實感から出る言葉。

◇附錄「入學試驗合格新聞」これは、每號添付されてゐる。

雄辯（十一月號）

◇「雄辯」十一月號は「支那事變大特輯」を呼物としてゐるこの特輯中のダークホース的存在は「蔣政權は崩壞するか」小室誠及び「内蒙の獨立と快傑德王」平竹傳三、それに「ブリュツヘル元帥論」久野豐彦の三篇だらう◇この雜誌の讀者といふやうな限界を設けずにいふなら「日支貿易の將來」野崎龍七なども看過出來ない讀物である◇特輯外ではあるが、芦田均代議士の「國家宣傳論」及び浦川前警視廳搜查課長の「犯罪搜查秘話」も面白いものである。

關東軍恤兵獻金

△三三圓一錢―鷄西炭坑從業員有志一同△一一三圓―鷄西居住内鮮人一同△一七七圓八〇錢―新密山居住滿人商民一同△一〇圓―城子河警察分駐所日系警察官△二一一圓九〇錢―城子河居住滿人一同△一四圓五〇錢―新密山在住半島人一同△一五〇圓―平陽鎭在住民一同△一五圓―通化省同文軒△二〇圓五〇錢―同韓純貴△二〇圓八〇錢―同韓純祥△五〇圓―同東家△五〇圓―同東家女一同△一〇〇圓―同坂本鹿五郎△一二九圓―同街公所職員一同△一五圓二〇錢―同運學會△五〇圓―同石井惣十郎△一〇圓―同武本米太郎△二八圓―同木村外二名△一圓―同川井長之助△三〇圓―同阿部清太郎△二一圓―同李廣俊△二三圓―同李德成△二一圓―同李廣厚△一〇圓―同李德源△七圓―同李廣順△三圓―同李德廉△五〇圓―岡常次郎外出張員一同△一三圓―通化師範小原正章外二名△一〇圓―協和會通化基督教會△十圓―上田長太郎△五圓―同西股チカ子△三〇圓―同豐田エン△三〇圓―同孫慢忱外一同△二〇圓―同江幡△七圓六〇錢―同田村好△一三圓―同通化國際運輸一同△一〇〇圓―同伊澤利八△五圓―細谷富二郎△二五圓―同野口高明外一同△五圓―同村上通憲△一一五圓三七錢―同縣長外一一五名△三四三圓八二錢―同省公署職員一同△二一圓二〇錢―同地方檢察職員一同△二九圓一〇錢―地方法院長外廳員一同△五〇圓―同寺前金作△一七圓三五錢―同通化師範李毓英外一同△二七圓六〇錢―同河北朝鮮人民會員三〇名△二四圓五〇錢―通化長谷川太兵衞△一〇〇圓四〇錢―同金川縣公署中川昂外一四名△四二圓六〇錢―同金川縣長外八三名△三一三圓三〇錢―同臨江縣商務會一同△三〇圓一七錢―同松本英正△二圓―同沈慶長外一名△一二八圓―同臨江採木公司一同△一〇圓―同臨江司法公署張恩祥外一八名△四三四圓八五錢―桓仁縣沙尖子街公所商務會一同△一一六圓五〇錢―同朝鮮人民會五四名△五七六圓六〇錢―協和會安東省桓仁本部△[illegible]齊線金山站從事員及愛路村民一二三名△一一圓五〇錢―平[illegible]五〇名△十圓―興安南省大塚嫉作△四圓五〇錢―新京渡邊秀夫△一〇〇圓―北米サクラメント干城會△五〇圓―新京實業野球協會△一三〇圓―新京原本俊雄外家族△三八圓―杏部隊吉澤部隊將兵一同△五〇圓―牡丹江齋藤婆會△五〇圓―牡丹江佐々木鶴子外從業員一同△一〇圓―同大井ノブ△一五圓―同川上正子△七圓八二錢―同野田芳子△五圓八八錢―同澤千代子△一四圓二〇錢―同伊香保會館從業員一同△五〇圓―九臺縣野田とも△一八圓九〇錢―開魯大日本國防婦人會開魯分會△一〇〇圓―新京岩澤博△一〇〇圓―同植田猷太郎△二七圓五〇錢―滿洲里警務段及同管内愛護村關係白系露人有志△四圓―新京竹島春枝△三〇圓―同鶴井元一郎△七三圓五〇錢―白系露人事務局新京支部一同△五一圓八〇錢―范家屯國婦分會一同△二〇〇圓―海拉爾白系露人中學校生徒一同△三一圓―同白系露人中學△三〇〇圓―同カザツク少年團△二〇〇圓―同カザツク婦人團△五〇〇圓―同東寧國境監視隊第三連將兵一同△六圓四九錢―葦河縣立葦沙河△一圓八五錢―同石頭河△一圓四七錢―同亮珠河△八〇錢―同牙不力△八〇錢―同樓山各兩級初級小學校△二圓五〇錢―同樓山森林警察隊△二圓一〇―同樓山甲事務所△一一圓二〇錢―同樓山村商民一同△四八圓三六錢―同沙河保△四八圓六〇錢―同石頭河保△三九圓六〇錢―同牙不力保△一〇九圓五〇錢―同九江泡保以上各保事務所△四圓―同亞布洛尼森林警察隊△一〇圓五五錢―街立城隍廟兩級小學校△五圓―同[illegible]女子兩級小學校△九圓五錢―同東關兩級小學校△三圓八錢―同觀音堂女子兩級小學校△[illegible]―孤子家△四圓一四錢―同台子△四圓三〇錢―三道嶺△[illegible]―萬寶山△[illegible]―塔山屯△[illegible]―大王莊子△[illegible]―大鼓屯△[illegible]―小莊子△五圓八錢―沙河站△四圓―帽山堡△六圓九錢―火石屯△三圓九〇錢―葉家墳△八圓七二錢―鄭福屯△六圓二錢―前衛△三圓二六錢―王[illegible]漢山屯△[illegible]―東潘△[illegible]―陳家屯△[illegible]―西何子△[illegible]―背陰草△[illegible]―四家子△[illegible]―高嶺站△[illegible]―三家屯△[illegible]―趙家屯△[illegible]―西王△[illegible]―前所△[illegible]―老[illegible]屯△[illegible]―水泉子△[illegible]―軍屯△[illegible]―[illegible]平[illegible]坡△[illegible]―寬邦△[illegible]―[illegible]―同孔學分會△四圓―同紅卍字會△二圓―陳家屯基督復臨安息日會陳家屯教會△三圓―[illegible]天主堂△五〇圓―關東州金州高野山金剛寺△[illegible]―下雲照八名△[illegible]―[illegible]―新京書[illegible]研究會△[illegible]―宮戸善衛門△二〇圓―同新京廣信△[illegible]―[illegible]―匿名△[illegible]

学芸

小八家子はよか所 (一)

奥一

涯てしなき野空に高く聳えて百數十年の教史を語るローマンカトック聖塔の下純潔を神に捧げてひたぶるに道を修むる黒衣の處女の群るゝところ!!

そこには一人の無頼なく曾て一度の盗難なく村は樂土の二字に盡きる……

日日新聞の廣告を見て行つて見たいなあと思つて日日に電話をかけた

「ロハで行ける方法ないぢやろか」

「ぢや我社の囑託と云ふ事にして……」

で切符をもらつて秋爽かな日曜日、小八家子見學團に加はつた。

同じ乗るならキレイな人のゐる車がよいと、八台の車を前から順々に見て行くと……あつた、第八番目の車に銀パレスのキレイどこ四名、これだと決めて乗り込む、十時二十分、新京驛前あとにして、バスは出て行く煙は出ない。

先輩徳川夢聲が帝國軍艦足柄に乗り込んで英國皇帝戴冠式に參列した時、海軍省囑託として行つたんだが、彼氏はたしか洗濯夫と云ふ名目だつたと心得る。

で俺は一體何の囑託だが聞くのを忘れたが、乗つてしまへばそれまでよ、そんな事はどうでもよろし。

寛城子をはづれて暫し、四間堡の附近で先頭車がエンコしてサービスカーを待つ。

高粱、粟、大豆など刈り盡され、殘骸があちこちうづ高く積み上げられ、落穂を拾ふ老婆が一人、物珍らし氣に見送つてゐる。

紅葉した楡林、豚どもがユートと寝そべる沿道の秋景も見あきた頃、日頃夕刊のサボテンにおなじみのサボテン心臓孃達がポツ／＼お客ドモの品評會を初める。

品評會の内容は自稱色男達の心タンを寒からしめる物だけに發表をさし控へたがいゝだらう。

「去年は大變だつたですね」

「全く、あの泥んこの中で行くに行かれず進退これ谷まつた時にや泣けましたな」

「女の人達にや、イヤハヤ氣の毒とも何とも」これはバス會社の人と新聞社の人の會話

小合隘は一寸した町だ。綿布屋、靴屋、糧棧、學校、客棧飯館子、文房具屋、一應は揃つた田舎街。

石油ランプの街燈は明治初年の新橋品川間鐵道馬車開通と云ふ錦繪を思ひ出してなつかしきものである。

チユーインガム、キヤラメルなどを食つてゐたお孃さん達又復サヘズリ初めた。

今日は僕はお客ぢやないからサービスはしてくれない。兎角女と云ふものは……他愛もない事がうれしくて、食べる事しやべる事がお好きらしい。

「あんた自動車何故走るか知つてる」

「車あるからでしよ」

「アラ／＼豚がオシッコしてるわ」

と云つた調子。

やがて平原の彼方、二つの尖塔が地平線からポツカリと浮び出た。

あゝ聖境小八家子は指呼の間

(續く)

秋……風……帖 (一)

島田清

カスミ網

今村榮治は「忙中雜記」と題する一文で、新京の文藝家たちへ一つのカスミ網をなげかけたやうである。

彼の云はんとするところは底意なく、またその網にひつかかるまいとするのもたやすいことである。

だが、處世術の下手な私にとつては、殊さらそれを巧みに躱す必要もないと思ふまゝに返言の禮をつくさせて貰ふか、第一に今村榮治は私が稿料をくれないところへは書かないとでも云つたかのやうに思ひきつて書いてゐるが、私はそんなことを云つたおぼえはないばかりか、私なぞの書いたものがそれほどどん／＼賣れる譯はないので稿料の出ないところへは書くまいなぞと不遜な考へは抱いたことはないのだ。もし私の行動からさういふ結論をひきだしたのだとすれば、それは全く今村榮治の獨斷によるものである。

今日の一般社會では、報酬の伴はない勞働は考へられぬし報酬を目的としない勞働はないといつてもよく、金が萬有引力のやうに、あらゆる地球の隅々まで張りめぐらされてゐる。いかに社業熱心な課長樣でも、究極の目的が社業發展にあるのではない。會社は一定の報酬を拂つてその人間のもつ學識なり技藝なりを社業のために提供させるのだ。

會社も個人もかくして成りたち、一般社會はそれが常識でありそれでいいのだ。

だが、すくなくとも藝術家の場合はさうでない。今日すでに無報酬の原稿など書くには當るまいと想像されさうな伊藤整が、學校關係もなく稿料も出ぬ「三田文學」からたのまれれば快よく文藝時評の筆を執り、紛屋にひとしき同人雜誌からハガキ回答を求められて、多くの作家が返事を出すのも稿料を目的とせぬ何ものかがある筈だ。

その何ものかを(藝術家魂と云つてもいい)知つてゐればこそどんなつまらぬ雜誌を出してゐても一流作家へ無暗に寄稿をせがむし、せがまれた方でも氣持が進めば時間の許すかぎり満足をあたへてゐるではないか。今日あらゆる社會を通じて文學者ほど無報酬で自己の作品を頒つてゐるものはあるまい。

そんな結果が文士の社會的地位はまだ／＼低く、物質生活にも至つて惠まれない通俗作家に較べて、純文學作家はもつとそれがひどい。書いたもの全部にたいして稿料が欲しいと切實に思ふやうになる

だが稿料が欲しいと思ふと同時に稿料など念頭に置かぬ文學家を誰もが持つてゐるのだ。こんなことは今さら云はなくたつて、サンチヨ・パンザの騎士のごとき今村榮治でも充分に知つてゐる筈であるし知つてゐながら敢て云ふところに彼のカスミ網の二重性があるのである(未完)

事變と短歌 (三)

稻垣輝安

召集令吾には來じかつぎつぎに召さるゝ友はかがやきてみゆ　由利貞三

つぎつぎと大き艦隊すぎてゆくこの海狭のあかるかりけり　岩松文彌

戦爭の亢奮は此處にあつまりて事變映畫は見るにたのもし　山内眞珠子

傍點の箇所は作者の主觀であるが、この主觀は如何であらうか。由利氏の作品は作者の實感は一つも表現されてゐない。この歌だけによれば作者は公式的愛國者より一歩も出ない。岩松氏の作品になると、吾吾の生活から離れてゐる感である。この内容にはやはり作者の脈うつ息吹はなく戦爭にゆく艦隊なのであるがその戦爭にゆく軍艦、或は時代とかいふものを詠んだのではなく軍艦が通るための海狭の面白さを歌つただけであるこの海狭は望遠鏡視したものであり時代も生活も何もないのである。即ち花や風景を詠んだのと變りはない。かういふ種類の歌はすでに古いものではないか。山内氏のものも小さい環境をもてあそんだといふ氣分が流れてゐるので不滿である。人は事變ニュース映畫をたのもしい氣分でゆくのではなからう。「事變映畫は見るにたのもし」では映畫がたのもしいのであらうが、ここの所作者の感が分らない。

銃後の國民は直接戦場で活躍するのではないので戦場事件を歌ふことは不可能である。併し乍ら新聞記事或はラヂオニュース等を見且聽きして、そこに記述してある戦場の事件に時に歌ふ衝動に驅られるものである。之等の歌も矢張り多いのである。

墜落を僥倖にこともなく知らせつつ若き士官は燃えつくしけむ　竹尾忠吉

租界にて兵殺されしいきどほりまたたくにして國にみなぎる　村野次郎

鬼畜の族にハンドバックを投げつけて殺されし日本女性の性情あはれ(通州事件)　杉浦翠子

以上眼に止まつただけ短歌新聞九月分にのつた事變歌集に就き分類しつつ述べて來たのであるが、今後は未だ未だ佳作が續出するものと思ふ。今回のは佳作といふものに乏しかつた。そして思ふのであるが讀者の肺腑をつくやうなものに乏しいのは現歌壇の支配的勢力をもつてゐる寫眞的なものの影響ではなからうか。感情を主とする抒情的短歌作成傾向の爲ではなからうか。知性の缺乏の爲では無からうか。多忙ななかを而も不能も恥ぢずに書いてみた、今何か言ひ忘れたものがあるやうで氣懸りであるが一應これで擱筆して想ひ出せたら又書く。最後に歌人は國歌意識のもとに大いに愛國の歌を歌はねばならぬ、併し公式的愛國者、似而非愛國者の樣な歌は歌つてはならぬ。(十二、十十一)

バクゲキキ

武田の凡打

「風速五十メートル」

武田麟太郎の「風速五十メートル」ついに、豫期されたほどの喝采も浴びずに終幕となつた。

思ふに、ブルジョア階層の廢頽的な面だけをしか描かなかつたからのこの失望なのだ。飛行機の生產や、やゝ活氣のありさうな青年は主流の外に置かれてしまつてゐたからだ。尤も、極く少しばかりの風にも倒壞してしまふといふそんな風な家庭を意味させたのなら少くとも題名だけは滿ざら棄てたものではなかつた。

次には、朝日には室生犀星が書くといふ。そしてそれは滿洲を背景にしたものだといふ。われらは大きな關心をもつてこれをみまもらう。(闘勇)

赤いパン 放送室

下駄穿き重役

下駄を穿いた飛行機、これは目下大いに江南の空に偉力を發揮してゐるのだが新京文化人の中には洋服着て下駄穿いて颯爽と街を行く重役候補がゐる、▼外ならず寛城子の奥一君、愈よ例の印刷業を會社組織にするといふ話なのである、資本金幾許なりやを聞き洩したが、彼氏重役となつても相不變の風貌で巷を馳驅することであらうむろん自家用自轉車に跨つて!

書架

△支那事變と吾等の覺悟、風見章氏の序文あり北支那の地位、北支那と日本、南京政府の北支對策、南京政府の地位と列國の諸章にわかち事變を解説「日本は現在支那との眞の意味の共存共榮、皇道と王道とに基く有無相通の原則に基いて東亞の繁榮と平和とを求めてゐるに過ぎぬ」と結んだもの、菊判七十八頁(東京市麴町區平河町一ノ二東邦國策同志會、非賣品)

△報國評論(十月號)光山百川「支那事變と日本の世界的使命」荒木貞夫「日本の結晶時代」菅原時保「心悟の途」等(東京市澁谷區幡ケ谷本町二ノ七五〇大日本報國會本部、三十錢)

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し(係)

小兒科

(入院随意・往診應需)

長春醫院

院長 德丸スガ

新京神社ノスグ前

無二善ゐ

電(3)六二四一番

親切な店 タケヤ靴店

三笠町二 電(3)五三三六

鎭痛 鎭咳 鎭靜劑

モルタ・イン

確的効奏

無絶用作劇

七通縣山市連大 元賣發 藤澤友吉商店

元製造前 植村製藥所

元製造發賣 協和藥品洋行

除脱毒中性慢 モルヒネ ヘロイン

松茸料理いろく

鰻かば燒、丼

うどん、そば

割烹 藪虎

日本橋通り

電話③三四四五番

新高のバナナキヤラメル

坊ちやん 孃ちやん の お友達 新高の バナナキヤラメル

新高の風船チウインガム

美味しくて虫齒の豫防になる新高の風船チウインガム

新高製菓株式會社大連工場

森永ドライミルク

母乳そのまゝ赤ちやんをすくすく育てる

和洋菓子 洋酒 各國煙草

御贈答用 御家庭用 迅速配達

ヤマト屋

中央通 電③五九八七

弊店特製豆入大甌 (喫茶部新設)

滿洲興業銀行

本店 新京大同大街

市内支店 大同大街出張所 康德會館内

南廣場支店 祝町

日本橋通支店 日本橋通

支店出張所所在地

大連・沙河口・安東・旅順・營口・遼陽・奉天・錦州・
赤峰・承德・鐵嶺・開原・四平街・西安・哈爾濱・
綏化・齊々哈爾・海拉爾・龍井・圖們・牡丹江・金州・
鎭子窩・普蘭店・海城・鞍山・撫順・山城鎭・朝陽鎭・
本溪湖・公主嶺・范家屯・吉林・

お徳用な利用 洋服購賣會

六回拂

A組 十圓拂
B組 八圓拂
C組 七圓拂
D組 五圓拂

何れも三十口を一口とす、毎月一口を抽籤の上取ぬき、先渡歡迎、保證を要す、御申込締切は十月十日、丁度秋冬の御洋服に間に合ひます。是非御案内書を一度御覽下さいませ(御仰せ越し承はり次第案内書進呈)

無税港大連で

マツヤ洋服店

大連連鎖街 電③三八八八

病室新設

內科 性病科 花柳病科 肛門病科

入院隨意

日本赤十字社救療所

筈元(ハズモト)醫院

新京ダイヤ街老松町

電話③五六一六番

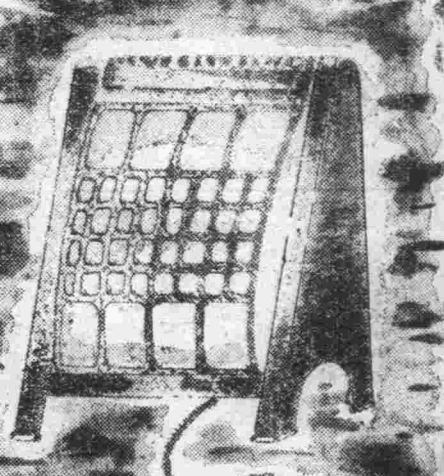
電氣ストーブ

電業の店

電 3.6511

聞いただけ見ただけ……では駄目

使って初めて判る驚異の効力

味の素

慰問袋に味の素

★味の素は水に溶け易く、どんな料理にも利用出來て、少量で呈味力強く、急ぎの場合是非必要

宮内省御用達 味の素本舖 株式會社鈴木商店

戰時下の民間聯繫

社會事業を强化し北支建設に協力
在滿各種團體で具體策研究 先づ日本へ視察團派遣

滿洲における社會事業は中央社會事業聯合會を中心に恩賜財團普濟會ならびに民間社會事業團體が協力、着々その事業を進めてゐるが支那事變を契機として各社會團體間に「戰時體制下に於る社會事業の强化」が叫ばれ、目下中央社會事業聯合會でこれが具體的對策につき研究中であるすなはち本主張の趣旨とするところは世界紅卍字會、萬國道德會、全國理善勸戒煙酒會、紅十字會、世界慈善聯合總會、惜字會、孔學會等の在滿民間社會事業團體の殆ど總てが民國革命前後の動亂の眞只中の北支に誕生し、民心の動搖ならびに宣撫工作に絶大なる功績を收め、その後滿洲國の獨立を契機として北支の各本部と斷絶し、滿洲に本部を置き、今日の隆盛を見るに至つたものであるが、今回の支那事變に當り動亂と戰禍の眞只中に「華北人の華北」をモットーに明朗北支の建設のため在滿各種社會事業團體内に戰時體制下の社會事業團體の强化に努めると共に外に對しては强化された社會事業團體をもつて戰禍に疲れたる北支民衆に對し積極的に働きかくべきであるといふにある、民生部社會司では右計畫援助のため中央ならびに各省社會事業の指導的立場にある行政官九名を選拔し、戰時體制下の日本社會事業施設を視察せしめることゝなり、左記一行九名は十四日午後一時より民生部に參集、事務打合せの後、孫民生部大臣の訓示をうけ、十五日午前八時新京發朝鮮經由東上することゝなつた、日本社會事業視察團一行は左の如し

吉林省公署民政廳行政科長劉昭、民生部社會科關慶紳、奉天省公署民政廳行政科曹肇元、安東省公署民政廳行政科李廷夏、間島省公署民政廳行政科李相夏、龍江省公署民政廳行政科權長城、新京特別市公署行政科郎德甫、哈爾濱市公署社會科吳震澤、民生部社會司社會科輔導者岩本壽

防寒具薪炭にも暴利取締令適用
けふ治安部、經濟部令公布

さきに日本において發動せられた暴利取締令に對應して滿洲國でも八月三日經濟部、治安部の共同部令をもつて「暴利取締に關する件」を公布施行したが右取締の適用品目は差し當り暴騰の趨勢にある品目のみに限られたるところ最近冬季用品

一、防寒具及びその他材料
二、薪及び木炭

についても取締の適用を必要とするに至つたので政府では十五日更に經濟部、治安部の共同部令をもつて「暴利取締に關する件中改正の件」を公布することゝなつた、すなはち八月三日公布實施された暴利取締に關する件の第一條第一項中に「防寒具及びその他材料」「薪及び木炭」を追加し十五日公布即時これを施行するものである

造林懇談會開催

滿洲國政府は國内森林資源の保存增殖をはかるため造林卅ケ年計畫を樹立し、來年度より關係機關總動員にて造林事業を開始することになつたがかゝる一般造林事業と並行して鐵工業開發計畫に基き、近時著しく需要の增大を來した坑木の需給確保をはかるため更に地方造林事業に對して積極的な助成策を講じ、且つ關係諸會社の協力を求める必要から右造林計畫の實施を機に關係諸機關と打合せをなすべく十五日午前九時より中銀クラブにおいて坑木に關する造林懇談會を開き

一、坑木需給狀況及び將來の計畫
二、坑木需要地における造林狀況及び將來の計畫
三、造林に關する一般事項

につき打合せを行ふことになつた、出席者は左の如し

△關東軍第三課△政府關係＝林野局、企畫處、鑛工司、奉天、錦州、吉林、安東各省公署△滿鐵關係＝本社產業部、熊岳城農事試驗場、撫順地方事務所、奉天鐵道總局產業處△その他＝滿鮮坑木、本溪湖坑木、滿炭、本溪湖煤鐵、滿洲林業各會社

秩父宮兩殿下
けふ横濱に御着港

【東京國通】秩父宮同妃兩殿下にはいよ／＼十五日横濱御着港御歸國あそばされるが、去る三月十八日の御鹿島立ち以來滿七ケ月御名代宮としての御使命御滯りなく御旅先での御病氣も全く癒へさせられて事變下秋酣はの故國へ御機嫌麗しくお歸りあそばされる十四日お召船氷川丸は刻一刻母國へ近付きつゝあり太平洋の波も穩かに晴の御歸國を前に宮家は喜びの色に溢れてゐる

阮駐日大使羅馬法皇廳使節訪問

【東京國通】駐日滿洲國大使阮振鐸氏は原參事官、藤森、丁兩秘書官同伴十四日午前十一時ローマ法皇廳特派使節マレラ氏を訪問、新任の挨拶を述べ同廿五分辭去した

神宮祭主御後任 梨本元帥宮殿下御就任

【東京國通】神宮祭主故久邇宮多嘉王殿下の御後任には梨本元帥宮殿下が御就任あそばされることになり十四日左の如く發令された

元帥陸軍大將大勳位功四級 守正王
兼任臨時神宮祭主

〝きのふ〟〝國都〟に〝初雪〟

十月中旬といへば内地の秋は今が酣、一年中で一番氣候に惠まれた時だ、大連では未だオーバーは重くて着て歩けぬといふ、新京は……毎朝晩零度近くに下降し郊外には早や霜がおり、吐く息は日中でも白く氷る樣になつた、底冷えのする北風がピューッと吹きつける度毎に紅葉は目にみえてその數を增しやがてはらはらつと路上に落ちて晩秋哀歌を奏でる、派手な合着のダンサーもぱつたり街から姿を消した、夕暮時靄の樣に街を包むものは幾多眞黑な黑魔の樣に國都の空を掩ふあの煤煙のはしりなのだ

十四日朝六時過ぎ最低一度に下り正午には五度、實に見事な快晴であつたが膚に感ずる空氣は馬鹿にひんやり冷たかつた、午後三時半頃水晶の樣にすき透つた國都の上空からひら／＼と紙の粉が無數に落ちてきた空をみ上げると、おゝ雪だ！ キラ／＼と太陽の光線を受けて無數の細菌の樣な粉雪が亂舞してゐる、まもなくそーつと人の氣の附かぬ中にその舞も熄んだがこれが昭和十二年國都の空を襲つた最初の雪である、觀象台發表によれば十五日の天氣は概ね良好滿洲中部は大體南の風晴後曇勝ち、東部風弱く北部は晴れたり曇つたり、新京は察哈爾方面に低氣壓が現れてゐる爲午後は曇りとなり氣溫は更に低下する

婦人代表も交へて
協和會慰問團けふ出發

國民大會の決議によりさきに第一次北支皇軍慰問團を派遣した協和會では、さらに谷國務院總務次長を團長として四名の婦人代表とも十五名の第二次皇軍慰問團を組織し、一行は十四日午後三時より協和會中央本部に參集種々打合せをなした、なほ一行は十五日午後四時四十分新京發列車で慰問の途に就くことゝなつた團員ならびに日程は左の如し【寫眞は勢揃ひした慰問團一行】

△團員名 新京―國務院總務廳次長谷次亨、道德會岳興華 興安北省―民政廳長武雲畢力克、市政管理處長（市長）李相庭 通化―商業（縣本部委員）楊繩武 牡丹江―東寧縣本部小城子分會長姜作善 三江（佳木斯）―博濟慈善會三江省分會長李克豐 同（湯源）―商務會長（分會長）張志幹 黑河―商務會長、省本部委員孫福藻 新京―弘報處宣傳科長郭寶森、協和會企畫部松川平八、首都支部長通路分會長馬王佐臣 吉林―吉林支部事任理事王秀英 奉天―奉天支部事任理事王毅君 哈爾濱―哈爾濱支部理事王梅光

△日程 十月十五日午後四時四十分新京發、十七日午後二時天津着、二日滯在、廿日天津發、同日北京着二日滯在、廿三日北京發、同日保定着一日滯在、廿五日保定發、同日北京着、廿六日北京發、廿七日張家口着一日滯在、廿九日張家口發、同日北京着、卅日北京發、同日天津着、十一月一日天津發、二日新京歸着

獵銃、友を撃つ
不意に發火して生命危篤

神ならぬ身のかりそめの遊獵で大悲慘事を起さんとは―東二條通り洋品雜貨店現代號主茅本喜一氏は十二日ダイヤ街大本六二氏、日本橋通り山下藤藏氏等と京濱線陶賴昭に銃獵に赴き十三日夕刻獲物の雉十數羽を土產に引揚げんと大本氏とボートに同乘第二松花江を下り岸に近づかんとせる折如何なるはづみか轟然一發直前にあつた大本氏の獵銃が發火しあつと云ふ間もなく茅本氏は胸部をうたれ朱に染まつて昏倒した、この突發慘事に驚いた大本氏は山下氏等と協力應急の手當につとめると同時に新京に打電しかけつけた家人や大森醫師と窰門で出會ひ十時過ぎ濟京直ちに大森醫院に入院加療中であるが生命危篤である、日頃茅本氏と大本氏とは人にも羨やまれる程親交の間柄でこの不意の發砲も全くの過失と見られてゐるが原因その他目下陶賴昭警察署に於て取調べ中である

父に死別、病母抱へ 健氣、少女の孝養
働くキーちゃんに同情集る

十三日午後十一時頃新京署成松、太田兩刑事が城内各旅館の臨檢實施に當り圖らずも東四馬路二八、公益旅舍に於て近來稀に見る孝女を發見、いたく兩刑事を感動せしめたが美談の主は通稱キーチャンと呼ばれる藤島菊枝さん（一三）で三笠小學校五年生に籍を置き、目下は學校も止して東一條通カフエー赤玉に浪花節子と名乘りラウドガールとして働いてゐる、十三歳と言へば兩親の膝下に甘え我儘も言ひたい年頃であるのに、早くも職業戰線に立たねばならぬキーチャンの過去には聞くもいた／＼しい哀話がある

キーチャンこと藤島菊枝さんは目下右公益旅舍に母親本籍福岡市比惠本町藤島雪枝さん（四〇）と二人暮しであるが、父親には幼くして死別し母親雪枝さんはキーチャンを連れ子として昭和八年朝鮮京城に於て遊藝師本籍香川縣綾歌郡坂出町一五七西村藤一氏（四一）と再度の結婚、朝鮮、滿洲を巡業旅から旅にと流れてゐたが、昭和十一年十一月末鴨綠江に於て巡業中繼父藤一氏は風邪が原因して巡業を續けることが出來ず來京の上養生を加へたるも甲斐なくて病氣は喘息と變じ以來病床にゆだねる身となつた

幾分の貯へはあつたが、母は夫の看病に傍らを離れることが出來ず次第に生活は不如意となつたキーチャンはこの樣子を見て母親とも相談の上晝間は三笠校に通學夜は辻占賣りをして步き續けること春秋一年有半、兩親の生活費をまた繼父の醫療藥餌の爲に稼ぎ續けた、この孝心も神に通ずることとなくして病勢はつのり生活は益々窮迫し去月七日頃キーチャンは學校も退學の上專心看護に努めたが甲斐なくして繼父藤一氏は四十一歳を一期に去る八月十二日公益旅舍に淋しく客死した

野邊の送りも銅警察署からの救濟費や方面委員の同情によつて終つたが母親雪枝さんは長い看護と苦惱に眼を患ひ働く事も出來ず幼い兒に養はれる不甲斐なさを歎いたが如何にせんすべもなかつた、キーチャンはあせる母親をいたわり慰めつゝ辻占を手に相變らず街頭に立つてゐたが、前記カフェー赤玉店主追風氏の同情によつて去月二十日よりラウドガールとして勤務することゝなつた

この孝心はいたく知る人の同情を呼び公益旅舍經營主甲斐田伊三郎氏及東洋醫院田中善平氏等によりせめて普通教育を修了させたいと目下救濟方法につき奔走されてゐるものである【寫眞は美談の主藤島菊枝さん】

戰場で金錢は不要と 兵士俸給を獻金
舊部下の手紙に片倉少佐感激

北支に駐屯する皇軍一兵士が往時の上官であつた片倉少佐宛の手紙に金十圓を添へて送つて來た、同少佐は早速獻金の手續をとつたが感心な手紙の送主が匿名であるため誰であるかに迷つてゐたところ偶々舞込んだ時候見舞の軍事葉書と同筆蹟であるところより送り主は北支駐屯永田部隊の上等兵安達篤治君であることが判明、同少佐は痛く感激してゐる、獻金手紙の全文左の如し

謹啓 秋冷の候御貴官益々御清榮の段大賀の至りに存じます、不肖は今回召集によつて戰線に送られましたが、遺憾ながら鐵道警備に當つて居ります、只第一線に行けぬことを殘念には思ひますが、亦一面敵國の鐵道を利用しゐる現狀故鐵道警備は必要缺く可からざるものと思ひますので第一線に立つたのと同じ緊張をもつて服務致して居ります、今戰場にあつて私には金錢の必要がありませんので俸給の一部を御送りしますから御貴官の手より軍事費の一部に當てられんことを御願申上げます

大典記念武道大會 柔道組合決定

大滿洲帝國武道會主催の第四回大典記念武道大會柔道大會は既報の如く十七日午前九時より大經路兩級小學校に於て盛大に擧行されるが非常時局下に於ける銃後青年の熱と意氣は最高調に達し全滿からの申込み四十七組三百名、まさに空前の盛會で何れも勇名香ばしい强者が一堂に會しての肉彈相搏つ壯烈な決戰は滿洲武道會史を飾る大繪卷である滿洲帝國武道會では十三日濱田、藤田、藤原、山岡、占部、後藤、武末、城戸、村山、田中、瀨崎、伊木の在京柔道家を招き午後四時半より大會協議會を行ひ大會規定及び審判規定を左の通り決定して十一時半散會、十四日午後二時より民生部に於て嚴正な抽籤を行ひ組合せを決定した、昨年惜敗の恨を呑む全滿の群雄雌伏一年の猛練習果して勝者旅順工大を屠るか初名乘を擧げた新進氣銳よく覇を制すか戰前すでに殺氣横溢し豫想外の激戰が偲ばれる

第一回戰組合

△東軍
新京商業B―憲兵訓練所
撫順B―新京滿鐵
昭和尚武會―產業部
哈爾濱警察B―修猷館
新京警察B―經濟部B
新京中學A―海拉爾
哈爾濱學院―總務廳
不戰一勝 軍需品局、司法部、吉林滿鐵、奉天道場、治安部、旅順工大、電業公司、新京商業A、電々會社

△西軍
新京商業C―新京中學C
滿洲醫大―水力電氣
黑河―新京中學B
中央銀行―瀋陽警察
新京警察A―西安炭鑛
哈爾濱鐵局―大連市
交通部―日滿商事
白雲會―本溪湖煤鐵
不戰一勝 新京武道會、撫順道場、四平街、經濟部A、昭和製鋼所、國際運輸、憲兵隊、大同學院

大連に、またコレラ容疑者
路上に苦悶中發見

十四日午後三時四十分州廳警察部長より關東局衛生課に左の如くコレラの脅威下にある大連に於てまたしても容疑者發生の旨通報あつた

十四日午後零時大連榮町番外地十三地路上に苦悶中の滿洲國人男一名あるを防疫官吏が發見採便の上檢鏡の結果、コンマ菌を發見してコレラの疑ひあるにつき附近一帶の交通を遮斷し豫軍消毒を實施すると共に菌培養中である、尚患者の住所氏名不詳にして推定年齡三十才位である

新京神社馬君に表彰狀授與

雨の日も風の日も三年間新京神社の境内を清掃奉仕せる德行滿洲國人馬逢春（四三）に關する記事は本紙九月一日夕刊に掲載各方面に衝動を與へたが氏子總代會では十九日午前七時執行される月並祭終了後馬逢春の表彰式を行ひ金一封と表彰狀を贈つてその德行を表彰することになつた

森岡總領事來京

森岡奉天總領事は十四日午後六時廿分あじあ號で來京向陽ホテルに投宿した

忌明寄附

植田五郎氏は亡一野さんの忌明に際し在學記念に金二十圓を小澤春三氏は亡弟忠さんの忌明に金十圓を八島小學校父兄會へ寄附

プレーンソーダ

黑井民生部技正の醫者ばなれのした行政手腕は既に定評のあるところ今更記るす要もないが▲このモンペエ爺さんの筆の達者なことは口以上で衛生事情通報の編輯振りには舌を捲くものがある▲だが紙價暴騰には聽診器の當てがいようもなく、自費を投じて赤字切開の奮鬪ぶりである一節を轉載する「生理的繃帶」＝とある越中褌愛用一青年！種族との戲れに倦怠したか今度は的を變へて青い眼をしたお人形に求め、さて愈々ゴールに入らんとしたが件の美人つく／＼越中なるものを見て曰く「アラ病氣で繃帶して居る人イヤ、そんなのないわ」と逃げ出したとか

天氣と氣溫

けふの天氣 晴時々曇 時に風
日の出 前六時五二分
日の入 後五時一七分
月の出 後三時一四分
月の入 前一一時一八分
きのふの氣溫 最高一七度九 最低一度七

義人長七郎（七十二）

（舞臺上演・映畫化）中川雨之助
竹枝一郎畫

鴛鴦浪人（五）

握つたのは、陰醉かのやうだけれど、何處に、どういふ呼吸があるものか、まるで釘拔きででも挾まれたやうで、その痛いこと、兵十郎、たちまち顔をしかめて、いまに、泣き出しさうな悶雷て方です。

「あッ、チ、チ、チ、コレッ何をする、放し居らぬか、これ、痛いと申すに……オイ三平太、なにを呆やりして居るのだ、早く此手を何とかして與れ……氣狂ひの馬鹿力で、ヤ、こいつは堪らぬ、痛、痛痛……」

遅れ馳ながら例形三平太、親友の危險、救ふは此時なりと、小さい體に反りを打たせ、刀に手をかけて詰め寄りました。

「コラッ曲二奴、聞いて驚くな、抑も我等兩人は、憚りながら、この界隈では、チイトばかり識がられて居る豪傑さまだ。向ふ見ずの眞似をして、拙者の卜傳流のお手並が見たいのか」

三平太が腕を叩いて脅してみても、一向に効目はありません、長七郎は、只ニヤ〳〵と笑つてゐるばかりです。

「アッ、頼り無い奴だなア……」

三平太、腹を立てゝ、床板をドンドン踏み鳴らし、一段聲を張り上げたのです。

「コレ能く承はれ、我々は鐵山兵十郎に例形三平太、名前を聞いただけで、泣く兒も止むといふほどの豪傑揃ひだ。どうだ、驚いたか」

「予は、驚かん」

長七郎、やつと一語、唇をほころばしたのです。

「なんぢや、驚かん。此奴いよいよ怪しからん、コレでも喰へッ」

何處まで乱暴なのでせう。三平太は、握り拳を振り上げて、長七郎の横面を狙つたのです。

が、間一髪。

長七郎は、捉へてゐた兵十郎の手を放すと、今度は手早く、徳利を取り上げて、いきなり三平太の顔をのぞんでザブリ。

「あッ、ペッペッ。此奴、怪しからん……ペッペッペッ」

熱燗の酒を、まともに浴せられ、それが目鼻に浸み込むので、三平太は煙草の脂でも喰はされた蛙のやうに大苦しみです。

目明しの彌吉は、こいつは大變、掛り合になつてはと恐れて、いつの間にか逃げてしまつて、影も形も見えませんでした。

「おのれ、猪口才千萬！」

兵十郎も怒りました。内心では少々怖氣立つてゐるのですが、多勢の目の前です、意地にも怒つてみせなければならない處です。

怒ると同時に、いきなり腰をひねつて、スラリと、長い奴を引コ抜いたものです。

薄暗い店で、ピカ〳〵と白刄の光りです。

「どうなることか」

と、いまゝで及び腰で見物をして居た連中、イザ拔いたとなると、總ち、わッと總立になつて、逃げる轉がる、まるで蜂の巣を突いたやうな騒ぎとなつてしまひました。

その騒ぎの中で長七郎は、兵十郎の鋭く打ち込んで來た切先を、素早く躱したので、力あまつて兵十郎、ウンとばかりに斬り込んだのが、ちやうど長七郎の背方にあつた柱です。なにしろ力一ぱい深く切り込んだので、これがなかなか拔けません。所謂拔き差しならない羽目に落ちてしまひました。

「ウーン〳〵」と、兩手で柄を握つて、眼を白黒の大苦しみです。

周章るほど、猶ほ拔けません。

それを尻目にかけながら、長七郎はスツと戸外へ出ました。